

平成 20 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況

平成 20 年 2 月 1 日

上場会社名 **エーザイ株式会社**
 コード番号 4523
 代表者 代表執行役社長 内藤 晴夫
 問合せ先責任者 執行役 コーポレートコミュニケーション・IR担当 藤吉 彰

上場取引所 東証一部・大証一部
 URL <http://www.eisai.co.jp>

TEL : 03-3817-5120

(百万円未満切捨て)

1. 平成 20 年 3 月期 第 3 四半期の連結業績

(1) 連結経営成績

第 3 四半期 (平成 19 年 10 月 1 日～平成 19 年 12 月 31 日)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第3四半期	196,736	8.5	35,479	3.8	36,714	1.8	24,162	3.5
19年3月期第3四半期	181,398	8.4	34,194	3.8	36,055	5.1	23,336	6.1

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
20年3月期第3四半期	84.86	84.78
19年3月期第3四半期	82.03	81.90

9カ月通算 (平成 19 年 4 月 1 日～平成 19 年 12 月 31 日)

(%表示は対前年同期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期9カ月通算	559,553	11.7	92,540	10.4	96,275	9.7	63,514	13.7
19年3月期9カ月通算	500,788	11.3	83,837	7.2	87,800	7.8	55,846	7.1
19年3月期	674,111		105,263		110,462		70,614	

	1株当たり 四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
20年3月期9カ月通算	223.35	223.12
19年3月期9カ月通算	195.85	195.55
19年3月期	247.85	247.47

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20年3月期第3四半期末	833,274	576,481	68.6	2,006.01
19年3月期第3四半期末	756,607	548,079	71.1	1,894.24
19年3月期	792,114	562,698	69.7	1,944.41

(参考) 自己資本 : 20年3月期第3四半期末 571,473百万円、19年3月期第3四半期末 538,048百万円、19年3月期 552,464百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

第 3 四半期 (平成 19 年 10 月 1 日～平成 19 年 12 月 31 日)

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年3月期第3四半期	10,122	△9,195	1,311	141,731
19年3月期第3四半期	5,918	△32,130	△15,594	134,744

9カ月通算 (平成 19 年 4 月 1 日～平成 19 年 12 月 31 日)

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年3月期9カ月通算	51,852	△61,821	△17,464	141,731
19年3月期9カ月通算	42,533	△53,336	△40,710	134,744
19年3月期	81,188	△55,212	△40,620	171,090

(注) 前年実績を一部組替えております。詳細は17、18ページをご参照ください。

2. 平成20年3月期の連結業績予想 (平成19年4月1日～平成20年3月31日)

現段階では、MGI PHARMA, INC.買収による完全子会社化に伴う影響額が確定しておりませんので、業績予想は変更しておりません。概略は10ページをご参照ください。

3. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無
 (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

(参考) 個別業績の概要

1. 平成20年3月期 第3四半期の個別業績

(1) 個別経営成績

第3四半期 (平成19年10月1日～平成19年12月31日) (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第3四半期	107,890	13.7	24,463	11.8	24,622	10.4	16,099	12.2
19年3月期第3四半期	94,932	1.8	21,876	△8.9	22,306	△9.1	14,344	△9.7

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
20年3月期第3四半期	56.54	56.48
19年3月期第3四半期	50.42	50.34

9カ月通算 (平成19年4月1日～平成19年12月31日) (%表示は対前年同期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期9カ月通算	302,769	14.2	66,203	26.8	66,570	25.5	44,277	28.4
19年3月期9カ月通算	265,046	4.3	52,227	△8.1	53,048	△9.0	34,482	△8.1
19年3月期	351,647		65,026		65,674		42,803	

	1株当たり 四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
20年3月期9カ月通算	155.71	155.54
19年3月期9カ月通算	120.93	120.74
19年3月期	150.23	150.01

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20年3月期第3四半期末	577,965	470,745	81.4	1,650.47
19年3月期第3四半期末	545,776	458,793	84.0	1,614.18
19年3月期	573,702	467,541	81.4	1,644.49

(参考) 自己資本 : 20年3月期第3四半期末 470,188百万円、19年3月期第3四半期末 458,498百万円、19年3月期 467,246百万円

* 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項
 予想数値、予想の前提条件その他に関する事項については、10、11ページをご参照ください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する概要

1) 当第3四半期の経営成績（平成19年10月1日～平成19年12月31日）

- 当3カ月間の連結売上高は、1,967億36百万円（前年同期比8.5%増）となりました。
- アルツハイマー型認知症治療剤「アリセプト」の売上高は、782億20百万円（前年同期比17.7%増）で、うち日本が189億49百万円（同35.2%増）、米国が480億36百万円（同15.1%増、現地通貨では19.2%増）となりました。
プロトンポンプ阻害型抗潰瘍剤「パリエット」（米国名「アシフェックス」）は、476億96百万円（前年同期比0.4%増）で、うち日本は112億46百万円（同24.4%増）、米国が330億81百万円（同3.6%減、現地通貨では0.03%増）となりました。
- 所在地別の外部顧客に対する売上高は、日本が前年同期比10.8%増、北米が同6.3%増、欧州が同0.1%増、アジア他が同27.7%増となりました。
- 研究開発費は357億23百万円（前年同期比34.1%増）、販売費・一般管理費は965億90百万円（同5.2%増）となりました。売上原価は289億42百万円（前年同期比0.8%増）で、売上原価率は14.7%（前年同期より1.1ポイント減）となりました。
- 営業利益は354億79百万円（前年同期比3.8%増）、経常利益は367億14百万円（同1.8%増）、第3四半期純利益は241億62百万円（同3.5%増）となり、1株当たり四半期純利益は84円86銭（前年同期より2円83銭増）となりました。
- 営業活動から得たキャッシュ・フローは、101億22百万円（前年同期より42億4百万円増）、投資活動によるキャッシュ・フローは、91億95百万円の支出（前年同期より229億34百万円減）となりました。

2) 当9カ月通算の経営成績（平成19年4月1日～平成19年12月31日）

[売上高、利益の状況]

- 当9カ月通算の連結業績は次のとおりとなりました。

売上高	5,595億53百万円	（前年同期比	11.7%増）
営業利益	925億40百万円	（同	10.4%増）
経常利益	962億75百万円	（同	9.7%増）
四半期純利益	635億14百万円	（同	13.7%増）

- 売上高については、「アリセプト」が2,190億84百万円（前年同期比19.9%増）、「パリエット／アシフェックス」は1,399億4百万円（同6.9%増）とそれぞれ増加し、所在地別には日本、北米、アジア他が順調に伸ばいたしました。
- 研究開発活動への積極的資源投入を行う一方で、売上原価率の低減等により営業利益、経常利益、四半期純利益ともに増益となりました。

[セグメントの状況]

(各セグメントの売上高は外部顧客に対するものです)

(1) 事業の種類別セグメント

<医薬品分野>

- 「アリセプト」が伸長し、「パリエット／アシフェックス」も堅調に推移いたしました。
- この結果、医薬品分野の売上高は 5,424 億 8 百万円（前年同期比 11.8%増）、営業利益は 941 億 16 百万円（同 9.8%増）となりました。

<その他の分野>

- 食品添加物、化学品、製薬用機械等の売上高は 171 億 45 百万円（前年同期比 8.3%増）、営業利益は 15 億 23 百万円（同 17.6%増）となりました。

(2) 所在地別セグメント

<日 本>

- 売上高は 2,465 億 40 百万円（前年同期比 10.1%増）、営業利益は 719 億 90 百万円（同 24.8%増）となりました。
- 医療用医薬品では、「アリセプト」の売上高は 489 億 84 百万円（前年同期比 29.2%増）、「パリエット」の売上高は 295 億 16 百万円（同 24.6%増）とそれぞれ伸長いたしました。

<北 米>

- 売上高は 2,502 億 29 百万円（前年同期比 13.7%増）、営業利益は親会社に支払うロイヤルティ率の変更等により 169 億 73 百万円（同 20.8%減）となりました。
- 「アリセプト」の売上高は 1,375 億 12 百万円（前年同期比 20.1%増、現地通貨では 19.0%増）、「アシフェックス」の売上高は 994 億 67 百万円（同 5.0%増、現地通貨では 4.0%増）となりました。

<欧 州>

- 売上高は 416 億 26 百万円（前年同期比 2.0%増）、営業利益は新市場への進出や競合激化もあり 14 億 78 百万円（同 56.9%減）となりました。
- 「アリセプト」の売上高は 263 億 23 百万円（前年同期比 2.0%増）、「パリエット」の売上高は 65 億 50 百万円（同 28.0%減）となりました。

<ア ジ ア 他>

- 売上高は 211 億 57 百万円（前年同期比 32.9%増）、営業利益は 43 億 4 百万円（同 52.8%増）となりました。
- 「アリセプト」の売上高は 62 億 64 百万円（前年同期比 38.2%増）、「パリエット」の売上高は 43 億 70 百万円（同 28.9%増）とそれぞれ伸長いたしました。

<海 外 計>

- 日本を除く海外所在地別売上高の合計は、3,130 億 13 百万円（前年同期比 13.1%増）となり、売上高比率は 55.9%（前年度より 0.7 ポイント減）となりました。

3) 研究開発などの状況

[開発品の状況]

- AMPA受容体拮抗剤「E2007」は、欧米においてパーキンソン病を対象としたフェーズⅢ試験が進行中であり、てんかんを対象としたフェーズⅡ試験を完了しフェーズⅢ試験の準備段階にあります。片頭痛予防に関しては、フェーズⅡ試験結果を踏まえて再試験計画の検討を進めており、また、神経因性疼痛および多発性硬化症を対象としたフェーズⅡ試験が進行中であります。
- 抗がん剤「E7389」(微小管伸長阻害剤)は、乳がんを対象としたフェーズⅢ試験を欧米で実施しており、日本でもフェーズⅡ試験が進行中であります。また、非小細胞肺癌(米国)、前立腺がん(欧米)、肉腫(欧州)を対象としたフェーズⅡ試験が進行中であります。このたび終了した乳がん3rdラインでのフェーズⅡ試験において、優れた抗腫瘍効果と好ましい安全性プロファイルを確認いたしました。しかしながら、昨年10月、他社の薬剤が乳がん3rdライン適応で承認されたことから、FDA(米国食品医薬品局)との相談の結果、当初予定していた乳がん3rdラインの適応でのサブパートH申請が困難となり、現在実施中のフェーズⅢ試験のデータと併せFDAに申請することといたしました。
(サブパートH申請:重症または生命に危険を与える病気に対する新薬のうち一定の要件を備えたものに対して米国食品医薬品局が加速承認する申請制度)
- エンドトキシン拮抗剤「E5564」は、日本、米国、欧州で重症敗血症を対象としたフェーズⅢ試験が進行中であります。本試験は、国際共同治験として取り組んでおります。
- 抗がん剤「MORAb-009」(モノクローナル抗体)は、米国で膵臓がんを対象としたフェーズⅡ試験を開始いたしました。
- 抗がん剤「E7820」(α 2インテグリン発現抑制剤)は、米国で大腸がんを対象としたフェーズⅡ試験を開始いたしました。
- マルチキナーゼ阻害剤「E6201」(外用剤)は、米国で乾癬を対象としたフェーズⅡ試験を開始いたしました。
- 平成19年11月、脳内セロトニン・ノルアドレナリン再取り込み阻害剤「KES524」は、日本で肥満症の効能・効果で承認申請いたしました。
- アルツハイマー型認知症治療剤「アリセプト」は、米国で小児適応に対するフェーズⅡ試験を開始いたしました。
- てんかん治療剤「ゾネグラン」は、欧州でてんかん小児適応に対するフェーズⅢ試験を開始いたしました。
- プロトンポンプ阻害型抗潰瘍剤「パリエット」は、日本において効能・効果追加申請中の非びらん性胃食道逆流症に関して申請データを補完する追加試験の実施を決定し、申請をいったん取り下げ、再申請に向けて速やかに試験を進めてまいります。

[主な提携などの状況]

- 平成19年12月、BioArctic Neuroscience AB（スウェーデン）と次世代のアルツハイマー病治療薬として期待される新規ヒト化モノクローナル抗体「BAN2401」について、全世界におけるアルツハイマー病を対象とした研究・開発、製造、販売に関する独占ライセンス契約を締結いたしました。
- 平成19年12月、がん・救急治療に強みを持つ米国バイオフーマ企業である MGI PHARMA, INC.を公開買付けにより買収する最終契約を締結いたしました。平成20年1月、公開買付けが完了し、MGI PHARMA, INC.は当社の米州統括会社 Eisai Corporation of North America の100%子会社となりました。（本買収に関する概要は7ページ「4）その他」をご参照ください）
- 平成19年12月、株式会社ミノファーゲン製薬と肝臓疾患用剤・アレルギー用薬「強力ネオミノファーゲンシー」および「グリチロン錠」両製品に関するライセンス契約を締結いたしました。本契約により、日本およびユーロアジア地域の未発売国における両製品の独占的な開発・販売権、中国を含むユーロアジア地域の既販売国における独占的な販売権にかかる優先交渉権を取得いたしました。
- 平成20年1月、アボット ジャパン株式会社および Abbott Biotechnology Ltd.とヒト抗ヒトTNF α モノクローナル抗体「D2E7」について、日本での販売スキームに関する契約の変更合意いたしました。新たな契約により、①同剤の日本における製造販売承認はアボット ジャパンが取得し、販売は当社が担当する、②両社が共同プロモーションを行なう1ブランド1チャンネル2プロモーション方式とする、③日本での製品名を欧米と同様の「ヒュミラ」で統一する、こととなりました。また、日本において新たな適応となる強直性脊椎炎、若年性関節リウマチ、潰瘍性大腸炎に関して共同開発するライセンス契約も締結いたしました。

[研究開発、生産体制など]

- 平成19年12月、シンガポールの臨床研究会社 Eisai Clinical Research Singapore Pte. Ltd.は、本格的事業開始にあたり開所式を行いました。アジア諸国における臨床研究を戦略的に実施する拠点として活動してまいります。
- 平成19年12月、インド南部アンドラ・プラデシュ州に設立した Eisai Pharmatechnology & Manufacturing Pte. Ltd.の生産・研究拠点建設予定地において鍬入れ式を行いました。医療用医薬品の原薬・製剤工場に原薬・製剤の研究機能を併せ持つ拠点を構築してまいります。

4) その他

[三光純薬株式会社の完全子会社化について]

当社と当社連結子会社である三光純薬株式会社(以下、三光純薬)は、平成19年4月、当社が三光純薬を株式交換により完全子会社化することに合意し、株式交換契約を締結いたしました。当社は、三光純薬株式の50.59%を保有しておりましたが、平成19年6月21日に開催いたしました三光純薬の定時株主総会の承認を経て、平成19年10月1日付で株式交換を実施し、三光純薬を完全子会社といたしました。

[米国バイオフーマ MGI PHARMA, INC.の買収による完全子会社化について]

当社とがん・救急治療に強みを持つ米国バイオフーマである MGI PHARMA, INC.は、平成19年12月10日(米国時間、以下同じ)、当社が MGI PHARMA, INC.を総額約39億米ドルの現金にて買収する最終契約を締結いたしました。本契約に基づき、当社は、MGI PHARMA, INC.の発行済み株式のすべてについて、1株当たり41米ドルの現金にて取得する公開買付けを平成19年12月21日から開始いたしました。

本買収に関する米国独占禁止法による待機期間が平成20年1月16日に早期終了し、公開買付け期間終了となる平成20年1月22日までに MGI PHARMA, INC.の全発行済み株式の約96.1%に相当する78,363,716株の応募(Notice of Guaranteed Delivery*により応募された株式18,933,563株を含む)があったことから、本公開買付けは成功いたしました。

その後、平成20年1月23日より3営業日の間、公開買付け終了前に応募しなかった株主に対して引き続き株式譲渡の機会を提供する Subsequent Offering Period*を設定いたしました。当期間終了時の平成20年1月25日には、当初応募された株式も含めて MGI PHARMA, INC.の全発行済み株式の約93.8%に相当する76,494,076株が応募されました。なお、平成20年1月22日時点での Notice of Guaranteed Delivery を含む応募された株式数と最終的に応募された株式数の差異は、Notice of Guaranteed Delivery により応募された株式の一部が実際には届けられなかったためであります。

そして、平成20年1月28日、略式合併により MGI PHARMA, INC.は当社の米州統括会社 Eisai Corporation of North America の100%子会社となりました。

当社グループは、本買収により、自社の既存のがん領域製品・開発品、グローバルに展開するインフラおよび研究開発機能に加えて、MGI PHARMA, INC.のがん・救急治療関連製品・開発品と販売促進機能および研究開発機能を獲得いたしました。その結果、最大かつ最重要市場である米国での事業基盤を一層強化するとともに、がん領域のグローバルパイプラインを強化してフランチャイズ化することで、中期戦略計画「ドラマティックリープ プラン」の目標達成の確度を向上させ、さらに平成24年以降の持続的成長を目指してまいります。

<MGI PHARMA, INC.買収までの経緯>

- 平成 19 年 12 月 10 日 MGI PHARMA, INC.と本買収に関する最終契約を締結
 - 平成 19 年 12 月 21 日 公開買付けを開始
 - 平成 20 年 1 月 16 日 米国独占禁止法による待機期間の早期終了
 - 平成 20 年 1 月 22 日 公開買付け期間が終了
 - 平成 20 年 1 月 23 日 Subsequent Offering Period を設定
 - 平成 20 年 1 月 25 日 Subsequent Offering Period が終了
 - 平成 20 年 1 月 28 日 略式合併による MGI PHARMA, INC.の完全子会社化
- ※上記日付はすべて米国時間であります。

***Notice of Guaranteed Delivery**

株主が所有する株式の公開買付けに応募しようとする際、株券をすぐに手元に用意できない場合、もしくは所有する株式が振替株式等で、公開買付け期間終了までに株主自身が買い付け応募の手続きをとれない場合に、株主は **Notice of Guaranteed Delivery** を提出することにより、公開買付けに応募することができます。

***Subsequent Offering Period**

公開買付け期間が終了した後、買付者が株式の買い付けを承諾する場合、米国法が規定する **Subsequent Offering Period** を設定し、公開買付け終了前に応募しなかった株主に対して、引き続き株式譲渡の機会を提供することができる制度です。なお、この期間中の株式買取条件については、**Notice of Guaranteed Delivery** による手続きが行えない、応募の取り下げができないことを除き、公開買付けと同様となります。

2. 連結財政状態に関する概要

[資産等の状況]

- 当第3四半期末の資産合計は、8,332億74百万円（前期末より411億60百万円増）となりました。主な増加は、売上債権、有形固定資産、Morphotek, Inc.買収に伴う無形固定資産、繰延税金資産などであります。現金及び預金、投資有価証券などは減少いたしました。
- 負債合計は2,567億93百万円（前期末より273億76百万円増）となりました。主な増加は、短期借入金、繰延税金負債であります。
- 純資産合計は5,764億81百万円（前期末より137億83百万円増）となり、自己資本比率は68.6%（前期末より1.2ポイント減）となりました。

[キャッシュ・フローの状況]

- 当9カ月通算の営業活動から得たキャッシュ・フローは、518億52百万円（前年同期より93億18百万円増）となりました。税金等調整前四半期純利益は970億61百万円、減価償却費は233億73百万円、売上債権の増加額は180億26百万円、法人税等の支払額は481億円であります。
- 投資活動によるキャッシュ・フローは、618億21百万円の支出（前年同期より84億85百万円増）となりました。そのうち、Morphotek, Inc.の買収に392億38百万円、有形固定資産の取得に245億77百万円、無形固定資産の取得に111億86百万円を支出いたしました。
- 財務活動によるキャッシュ・フローは、174億64百万円の支出（前年同期より232億45百万円減）となりました。日本において短期借入により200億円を調達し、配当金の支払いに369億38百万円を支出いたしました。
- 以上の結果、当第3四半期末における現金及び現金同等物は、1,417億31百万円（前期末より293億59百万円減）となりました。

3. 平成20年3月期の業績予想 (平成19年4月1日～平成20年3月31日)

[連結業績の見通し]

- 通期の連結業績の見通しについては変更していません。
- 平成20年1月28日付けの MGI PHARMA, INC.買収による完全子会社化に伴い、主として、以下の項目が第4四半期業績に影響を及ぼす見込みではありますが、数値を確定できる段階には至っていません。
 - ・インプロセスR&D費 (開発品に対する公正評価額、研究開発費で一括処理)
 - ・販売権 (発売済み製品に対する公正評価額) の償却費
 - ・買収後期末までの MGI PHARMA, INC.の損益
- 上記のインプロセスR&D費と販売権は、現在第三者機関による公正評価を行っており、その後、監査法人による確認を経て確定いたします。確定後、のれんを含め速やかに公表する予定であります。
- のれんの償却については、来期から開始する予定であります。
- 昨年10月に発表した通期の連結業績見通しは、次のとおりであります。

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	739,000	9.6	117,000	11.1	121,000	9.5	78,500	11.2	275.55

[期末配当金の見通し]

- 期末配当金は、1株当たり65円を予定しており、1株当たりの中間配当金65円とあわせ年間配当金は1株当たり130円(前期より10円増)を見込んでおります。

[参考]

(個別業績の見通し)

- 連結業績の見通しと同様に、通期の個別業績の見通しについても変更していません。
- 昨年10月に発表した通期の個別業績見通しは、次のとおりであります。

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	388,000	10.3	82,500	26.9	83,000	26.4	54,600	27.6	191.66

4. 将来予想に関する事項と事業等のリスク

- 本発表において提供される資料ならびに情報は、現在における予想、目標、評価、見通し、リスクを伴う想定などの不確実性に基づくものを含んでおります。従って、さまざまな要因の変化により、将来予想などが実際の結果と大きく乖離する可能性があります。リスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利・外国為替相場の変動といった日本および国際的な経済状況が含まれております。
- 当社グループの連結業績を大幅に変動させる、あるいは投資判断に重要な影響を及ぼす可能性のあるリスクは、次のとおりであります。なお、これらのリスクは、本資料作成日現在において判断、予想したものであります。

海外展開におけるリスク、新薬開発の不確実性、他社とのアライアンスにおけるリスク、医療費抑制策、後発医薬品に関する競合・訴訟、知的財産に関するリスク、副作用発現のリスク、法規制に関するリスク、訴訟に関するリスク、工場の閉鎖または操業停止、使用原材料の安全性に関するリスク、外部への業務委託に関するリスク、環境に関するリスク、ITセキュリティおよび情報管理に関するリスク、ならびに金融市況および為替の動向に関するリスク。

なお、上記リスク項目の詳細に関しては、当社の有価証券報告書の「事業等のリスク」をご参照ください。

5. 四半期連結財務諸表

1-1) 連結貸借対照表 (資産の部)

区 分	前連結会計年度 (平成19年3月31日)		構成比 (%)	当第3四半期末 (平成19年12月31日)		増 減 金 額 (百万円)
	金 額 (百万円)			金 額 (百万円)	構成比 (%)	
(資産の部)						
I 流動資産						
1 現金及び預金		89,775		64,692		
2 受取手形及び売掛金		162,172		179,438		
3 有価証券		90,279		84,579		
4 たな卸資産		52,757		55,500		
5 繰延税金資産		33,219		31,421		
6 その他		13,358		15,584		
7 貸倒引当金		△352		△363		
流動資産合計		441,210	55.7	430,855	51.7	△10,354
II 固定資産						
1 有形固定資産						
(1) 建物及び構築物	74,421			72,632		
(2) 機械装置及び運搬具	24,585			23,217		
(3) 土地	18,048			21,547		
(4) 建設仮勘定	4,894			12,109		
(5) その他	11,891	133,842	16.9	11,893	141,399	7,556
2 無形固定資産						
(1) 販売権	45,986			48,379		
(2) 技術資産	—			55,134		
(3) その他	16,603	62,589	7.9	16,928	120,442	57,852
3 投資その他の資産						
(1) 投資有価証券	111,855			86,457		
(2) 長期貸付金	16			20		
(3) 繰延税金資産	32,586			42,073		
(4) その他	10,714			12,660		
(5) 貸倒引当金	△701	154,471	19.5	△634	140,577	△13,894
固定資産合計		350,904	44.3	402,419	48.3	51,515
資産合計		792,114	100.0	833,274	100.0	41,160

1-2) 連結貸借対照表 (負債及び純資産の部)

区 分	前連結会計年度 (平成19年3月31日)		当第3四半期末 (平成19年12月31日)		増 減
	金 額 (百万円)	構成比 (%)	金 額 (百万円)	構成比 (%)	金 額 (百万円)
(負債の部)					
I 流動負債					
1 支払手形及び買掛金	19,268		17,254		
2 短期借入金	236		20,000		
3 未払金	57,911		63,312		
4 未払費用	51,434		46,348		
5 未払法人税等	22,049		12,454		
6 売上割戻引当金	35,066		35,672		
7 その他の引当金	628		508		
8 その他	5,185		10,114		
流動負債合計	191,779	24.2	205,664	24.7	13,885
II 固定負債					
1 繰延税金負債	96		16,701		
2 退職給付引当金	31,768		26,969		
3 役員退職慰労引当金	1,330		1,447		
4 その他	4,439		6,009		
固定負債合計	37,636	4.8	51,128	6.1	13,491
負債合計	229,416	29.0	256,793	30.8	27,376
(純資産の部)					
I 株主資本					
1 資本金	44,985		44,985		
2 資本剰余金	55,222		56,977		
3 利益剰余金	469,632		496,495		
4 自己株式	△42,219		△39,762		
株主資本合計	527,620	66.6	558,697	67.1	31,076
II 評価・換算差額等					
1 その他有価証券評価差額金	19,859		11,165		
2 繰延ヘッジ損益	—		44		
3 為替換算調整勘定	4,984		1,566		
評価・換算差額等合計	24,844	3.1	12,776	1.5	△12,067
III 新株予約権	294	0.0	556	0.1	261
IV 少数株主持分	9,938	1.3	4,450	0.5	△5,487
純資産合計	562,698	71.0	576,481	69.2	13,783
負債純資産合計	792,114	100.0	833,274	100.0	41,160

2) 連結損益計算書

第3四半期 (12月31日に終了した3カ月間)

区 分	前 第 3 四 半 期 (自 平成 18 年 10 月 1 日 至 平成 18 年 12 月 31 日)		当 第 3 四 半 期 (自 平成 19 年 10 月 1 日 至 平成 19 年 12 月 31 日)		増 減 金 額 (百万円)		
	金 額 (百万円)	百分比 (%)	金 額 (百万円)	百分比 (%)			
I 売上高		181,398	100.0	196,736	100.0	15,337	
II 売上原価		28,708	15.8	28,933	14.7	224	
売上総利益		152,690	84.2	167,802	85.3	15,112	
返品調整引当金繰入(△戻入)額		3	0.0	8	0.0	4	
差引売上総利益		152,686	84.2	167,794	85.3	15,107	
III 販売費及び一般管理費							
1 研究開発費	26,632		(14.7)	35,723	(18.2)		
2 販売費・一般管理費	91,858	118,491	65.3	96,590	132,314	67.3	13,822
営業利益		34,194	18.9	35,479	18.0	1,285	
IV 営業外収益		1,923	1.0	1,942	1.0	18	
V 営業外費用		62	0.0	707	0.3	644	
経常利益		36,055	19.9	36,714	18.7	659	
VI 特別利益		139	0.0	8	0.0	△130	
VII 特別損失		201	0.1	380	0.2	178	
税金等調整前四半期純利益		35,992	19.8	36,341	18.5	349	
法人税、住民税及び事業税	11,261			12,400			
法人税等調整額	1,284	12,546	6.9	△346	12,054	6.1	△491
少数株主利益		109	0.0	124	0.1	15	
四半期純利益		23,336	12.9	24,162	12.3	825	

9カ月通算 (12月31日に終了した9カ月間)

区 分	前 9 カ 月 通 算 (自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 18 年 12 月 31 日)		当 9 カ 月 通 算 (自 平成 19 年 4 月 1 日 至 平成 19 年 12 月 31 日)		増 減 金 額 (百万円)	
	金 額 (百万円)	百分比 (%)	金 額 (百万円)	百分比 (%)		
I 売上高		500,788	100.0	559,553	100.0	58,765
II 売上原価		81,977	16.4	83,627	14.9	1,649
売上総利益		418,810	83.6	475,926	85.1	57,115
返品調整引当金繰入(△戻入)額		△48	△0.0	△95	△0.0	△47
差引売上総利益		418,858	83.6	476,021	85.1	57,163
III 販売費及び一般管理費						
1 研究開発費	78,875		(15.8)	99,568	(17.8)	
2 販売費・一般管理費	256,145	335,021	66.9	283,912	383,481	48,460
営業利益		83,837	16.7	92,540	16.5	8,703
IV 営業外収益		5,062	1.0	5,290	1.0	228
V 営業外費用		1,099	0.2	1,556	0.3	456
経常利益		87,800	17.5	96,275	17.2	8,474
VI 特別利益		401	0.1	2,266	0.4	1,864
VII 特別損失		904	0.2	1,479	0.3	575
税金等調整前四半期純利益		87,297	17.4	97,061	17.3	9,763
法人税、住民税及び事業税	34,162			37,751		
法人税等調整額	△3,105	31,057	6.2	△4,737	33,013	1,956
少数株主利益		393	0.0	533	0.0	140
四半期純利益		55,846	11.2	63,514	11.4	7,667

3) 連結株主資本等変動計算書

前9カ月通算 (自 平成18年4月1日 至 平成18年12月31日)

(単位: 百万円)

	株 主 資 本					評 価 ・ 換 算 差 額 等				新株 予約権	少数 株主 持分	純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価 差額金	繰延 ヘッジ 損益	為替換 算調整 勘定	評価・ 換算 差額等 合計			
前連結会計年度末残高 (平成18年3月31日)	44,985	55,222	429,025	△31,913	497,320	20,327	—	1,567	21,895	—	9,296	528,512
当9カ月通算変動額												
剰余金の配当(注1)			△14,293		△14,293							△14,293
剰余金の配当(注2)			△15,619		△15,619							△15,619
四半期純利益			55,846		55,846							55,846
自己株式の処分			△50	581	531							531
自己株式の取得				△11,163	△11,163							△11,163
株主資本以外の項目 の当9カ月通算 変動額(純額)						△695	4,226		3,531	294	439	4,266
当9カ月通算変動額 合計	—	—	25,882	△10,581	15,300	△695	4,226		3,531	294	439	19,567
当第3四半期末残高 (平成18年12月31日)	44,985	55,222	454,908	△42,495	512,621	19,632	—	5,794	25,427	294	9,735	548,079

(注) 1 平成18年5月の取締役会決議による利益処分項目であります。

2 平成18年10月の取締役会決議による剰余金の配当であります。

当9カ月通算 (自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日)

(単位: 百万円)

	株 主 資 本					評 価 ・ 換 算 差 額 等				新株 予約権	少数 株主 持分	純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価 差額金	繰延 ヘッジ 損益	為替換 算調整 勘定	評価・ 換算 差額等 合計			
前連結会計年度末残高 (平成19年3月31日)	44,985	55,222	469,632	△42,219	527,620	19,859	—	4,984	24,844	294	9,938	562,698
当9カ月通算変動額												
剰余金の配当			△36,938		△36,938							△36,938
四半期純利益			63,514		63,514							63,514
自己株式の処分		1,755		2,720	4,475							4,475
自己株式の取得				△262	△262							△262
米国連結子会社の 米国会計基準変更 に伴う調整			288		288							288
株主資本以外の項目 の当9カ月通算 変動額(純額)						△8,693	44	△3,417	△12,067	261	△5,487	△17,293
当9カ月通算変動額 合計	—	1,755	26,863	2,457	31,076	△8,693	44	△3,417	△12,067	261	△5,487	13,783
当第3四半期末残高 (平成19年12月31日)	44,985	56,977	496,495	△39,762	558,697	11,165	44	1,566	12,776	556	4,450	576,481

4) 連結キャッシュ・フロー計算書

第3四半期(12月31日に終了した3カ月間)

	前第3四半期 (自平成18年10月1日 至平成18年12月31日)	当第3四半期 (自平成19年10月1日 至平成19年12月31日)	増減
区 分	金 額 (百万円)	金 額 (百万円)	金 額 (百万円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
1 税金等調整前四半期純利益	35,992	36,341	
2 減価償却費	6,954	8,009	
3 減損損失	3	—	
4 貸倒引当金の増減額(減少:△)	12	△10	
5 受取利息及び受取配当金	△1,569	△1,804	
6 支払利息	15	34	
7 持分法による投資損益(利益:△)	△10	△3	
8 固定資産除売却損益(利益:△)	43	141	
9 有価証券・投資有価証券売却損益(利益:△)	0	—	
10 有価証券・投資有価証券評価損	—	236	
11 売上債権の増減額(増加:△)	△10,771	△13,511	
12 たな卸資産の増減額(増加:△)	△496	△2,201	
13 仕入債務の増減額(減少:△)	△5,700	△89	
14 その他流動負債の増減額(減少:△)	△1,125	4,488	
15 売上割戻引当金の増減額(減少:△)	5,479	2,164	
16 退職給付引当金の増減額(減少:△)	△174	△1,100	
17 その他	△4,663	△463	
小 計	23,989	32,231	
18 利息及び配当金の受取額	1,537	1,632	
19 利息の支払額	△10	△46	
20 法人税等の支払額	△19,598	△23,695	
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,918	10,122	4,204
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
1 有価証券の取得による支出	87	△68	
2 有価証券の売却・償還による収入	1,150	4,375	
3 有形固定資産の取得による支出	△5,731	△8,134	
4 有形固定資産の売却による収入	203	△4	
5 無形固定資産の取得による支出	△906	△3,627	
6 投資有価証券の取得による支出	△2,975	△1,799	
7 投資有価証券の売却・償還による収入	185	356	
8 買収による支出	—	△71	
9 事業譲受による支出	△23,904	—	
10 3カ月超預金の純増減額(増加:△)	△379	△127	
11 その他	140	△93	
投資活動によるキャッシュ・フロー	△32,130	△9,195	22,934
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
1 短期借入金の純増減額(減少:△)	△61	20,002	
2 配当金の支払額	△15,619	△18,470	
3 その他	87	△220	
財務活動によるキャッシュ・フロー	△15,594	1,311	16,905
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	1,572	△1,456	△3,029
V 現金及び現金同等物の増減額(減少:△)	△40,234	781	41,015
VI 現金及び現金同等物の期首残高	174,979	140,950	△34,028
VII 現金及び現金同等物の期末残高	134,744	141,731	6,986

(注) 平成19年3月期において、投資活動によるキャッシュ・フローに「事業譲受による支出」を独立掲記いたしました。これに伴い、前第3四半期に営業活動によるキャッシュ・フローに含めておりました事業譲受に伴うたな卸資産の取得による支出(△1,229百万円)を投資活動によるキャッシュ・フローに組替表示しております。

9カ月通算 (12月31日に終了した9カ月間)

	前9カ月通算 (自平成18年4月1日 至平成18年12月31日)	当9カ月通算 (自平成19年4月1日 至平成19年12月31日)	増減
区 分	金 額 (百万円)	金 額 (百万円)	金 額 (百万円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
1 税金等調整前四半期純利益	87,297	97,061	
2 減価償却費	19,232	23,373	
3 減損損失	48	1	
4 貸倒引当金の増減額(減少:△)	0	6	
5 受取利息及び受取配当金	△4,473	△5,005	
6 支払利息	48	91	
7 持分法による投資損益(利益:△)	△2	12	
8 固定資産除売却損益(利益:△)	624	340	
9 有価証券・投資有価証券売却損益(利益:△)	△184	△2,202	
10 有価証券・投資有価証券評価損	12	242	
11 売上債権の増減額(増加:△)	△15,371	△18,026	
12 たな卸資産の増減額(増加:△)	△3,725	△3,067	
13 仕入債務の増減額(減少:△)	△9,459	△2,300	
14 その他流動負債の増減額(減少:△)	4,251	9,275	
15 売上割戻引当金の増減額(減少:△)	7,818	1,812	
16 退職給付引当金の増減額(減少:△)	△2,096	△4,794	
17 その他	△286	△1,545	
小 計	83,736	95,276	
18 利息及び配当金の受取額	4,235	4,774	
19 利息の支払額	△66	△98	
20 法人税等の支払額	△45,371	△48,100	
営業活動によるキャッシュ・フロー	42,533	51,852	9,318
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
1 有価証券の取得による支出	△62	△703	
2 有価証券の売却・償還による収入	6,683	7,072	
3 有形固定資産の取得による支出	△17,366	△24,577	
4 有形固定資産の売却による収入	289	97	
5 無形固定資産の取得による支出	△3,557	△11,186	
6 投資有価証券の取得による支出	△16,766	△1,812	
7 投資有価証券の売却・償還による収入	2,566	9,727	
8 買収による支出	—	△39,238	
9 事業譲受による支出	△23,904	—	
10 3カ月超預金の純増減額(増加:△)	△746	△163	
11 その他	△470	△1,037	
投資活動によるキャッシュ・フロー	△53,336	△61,821	△8,485
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
1 短期借入金の純増減額(減少:△)	△65	19,757	
2 自己株式の市場買付けに伴う支出	△11,060	—	
3 配当金の支払額	△29,913	△36,938	
4 少数株主への配当金の支払額	△48	△60	
5 その他	376	△222	
財務活動によるキャッシュ・フロー	△40,710	△17,464	23,245
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	2,978	△1,926	△4,904
V 現金及び現金同等物の増減額(減少:△)	△48,534	△29,359	19,174
VI 現金及び現金同等物の期首残高	183,278	171,090	△12,188
VII 現金及び現金同等物の期末残高	134,744	141,731	6,986

(注) 平成19年3月期において、投資活動によるキャッシュ・フローに「事業譲受による支出」を独立掲記いたしました。これに伴い、前9カ月通算に営業活動によるキャッシュ・フローに含めておりました事業譲受に伴うたな卸資産の取得による支出(△1,229百万円)を投資活動によるキャッシュ・フローに組替表示しております。

5) セグメント情報

(1) 事業の種類別セグメント情報

第3四半期 (12月31日に終了した3カ月間)

(単位:百万円)

		前第3四半期 (自平成18年10月1日 至平成18年12月31日)	当第3四半期 (自平成19年10月1日 至平成19年12月31日)
医薬品分野	売上高		
	(1)外部顧客に対する売上高	176,091	190,959
	(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	79	66
	計	176,170	191,025
	営業費用	141,185	155,116
	営業利益	34,984	35,909
その他の分野	売上高		
	(1)外部顧客に対する売上高	5,307	5,776
	(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	4,650	5,141
	計	9,957	10,918
	営業費用	9,601	10,383
	営業利益	355	534
計	売上高		
	(1)外部顧客に対する売上高	181,398	196,736
	(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	4,729	5,207
	計	186,128	201,943
	営業費用	150,787	165,499
	営業利益	35,340	36,443
消去又は全社	売上高		
	(1)外部顧客に対する売上高	—	—
	(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	(4,729)	(5,207)
	計	(4,729)	(5,207)
	営業費用	(3,583)	(4,242)
	営業利益	(1,146)	(964)
連結	売上高		
	(1)外部顧客に対する売上高	181,398	196,736
	(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—
	計	181,398	196,736
	営業費用	147,204	161,256
	営業利益	34,194	35,479

(注) 1 当連結グループの事業区分は、医療用医薬品を中心とする「医薬品分野」とこれに属さない「その他の分野」であります。

2 各事業区分の主要製品

事業区分	主要製品
医薬品分野	医療用医薬品、一般用医薬品、診断用医薬品等
その他の分野	食品添加物、化学品、製薬用機械、その他

9カ月通算 (12月31日に終了した9カ月間)

(単位:百万円)

		前9カ月通算 (自平成18年4月1日 至平成18年12月31日)	当9カ月通算 (自平成19年4月1日 至平成19年12月31日)
医薬品分野	売上高		
	(1)外部顧客に対する売上高	484,957	542,408
	(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	197	161
	計	485,155	542,569
	営業費用	399,455	448,453
	営業利益	85,699	94,116
その他の分野	売上高		
	(1)外部顧客に対する売上高	15,830	17,145
	(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	13,324	14,356
	計	29,154	31,502
	営業費用	27,858	29,978
	営業利益	1,296	1,523
計	売上高		
	(1)外部顧客に対する売上高	500,788	559,553
	(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	13,522	14,517
	計	514,310	574,071
	営業費用	427,314	478,431
	営業利益	86,995	95,639
消去又は全社	売上高		
	(1)外部顧客に対する売上高	—	—
	(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	(13,522)	(14,517)
	計	(13,522)	(14,517)
	営業費用	(10,363)	(11,418)
	営業利益	(3,158)	(3,099)
連結	売上高		
	(1)外部顧客に対する売上高	500,788	559,553
	(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—
	計	500,788	559,553
	営業費用	416,950	467,013
	営業利益	83,837	92,540

(注) 1 当連結グループの事業区分は、医療用医薬品を中心とする「医薬品分野」とこれに属さない「その他の分野」であります。

2 各事業区分の主要製品

事業区分	主要製品
医薬品分野	医療用医薬品、一般用医薬品、診断用医薬品等
その他の分野	食品添加物、化学品、製薬用機械、その他

(2) 所在地別セグメント情報

第3四半期 (12月31日に終了した3カ月間)

(単位：百万円)

		前第3四半期 (自 平成18年10月1日 至 平成18年12月31日)	当第3四半期 (自 平成19年10月1日 至 平成19年12月31日)
日 本	売上高		
	(1)外部顧客に対する売上高	80,446	89,138
	(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	21,251	26,132
	計	101,698	115,270
	営業費用	78,120	89,123
	営業利益	23,577	26,146
北 米	売上高		
	(1)外部顧客に対する売上高	80,975	86,046
	(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	9,564	13,266
	計	90,539	99,313
	営業費用	82,354	92,059
	営業利益	8,185	7,253
欧 州	売上高		
	(1)外部顧客に対する売上高	14,336	14,346
	(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	4,315	7,472
	計	18,652	21,819
	営業費用	17,242	21,229
	営業利益	1,410	590
アジア他	売上高		
	(1)外部顧客に対する売上高	5,640	7,204
	(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	1	39
	計	5,641	7,243
	営業費用	4,673	6,054
	営業利益	967	1,189
計	売上高		
	(1)外部顧客に対する売上高	181,398	196,736
	(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	35,133	46,910
	計	216,531	243,646
	営業費用	182,390	208,467
	営業利益	34,141	35,179
消去又は全社	売上高		
	(1)外部顧客に対する売上高	—	—
	(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	(35,133)	(46,910)
	計	(35,133)	(46,910)
	営業費用	(35,185)	(47,210)
	営業利益	52	299
連 結	売上高		
	(1)外部顧客に対する売上高	181,398	196,736
	(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—
	計	181,398	196,736
	営業費用	147,204	161,256
	営業利益	34,194	35,479

(注) 1 国または地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国または地域

①北 米：米国、カナダ

②欧 州：英国、フランス、ドイツ等

③アジア他：東アジア・東南アジア諸国および中南米諸国等

- 3 日本におけるセグメント間の内部売上高は、主として親会社からの海外子会社に対する製品売上高等であります。また、北米、欧州、アジア他におけるセグメント間の内部売上高は、主として海外研究開発子会社の親会社への売上高であります。

9カ月通算 (12月31日に終了した9カ月間)

(単位：百万円)

		前9カ月通算 (自 平成18年4月1日 至 平成18年12月31日)	当9カ月通算 (自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日)
日 本	売上高		
	(1)外部顧客に対する売上高	223,942	246,540
	(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	60,945	77,950
	計	284,888	324,491
	営業費用	227,198	252,500
	営業利益	57,690	71,990
北 米	売上高		
	(1)外部顧客に対する売上高	220,105	250,229
	(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	27,174	37,257
	計	247,280	287,486
	営業費用	225,844	270,513
	営業利益	21,435	16,973
欧 州	売上高		
	(1)外部顧客に対する売上高	40,815	41,626
	(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	13,001	19,833
	計	53,816	61,459
	営業費用	50,389	59,981
	営業利益	3,427	1,478
アジア他	売上高		
	(1)外部顧客に対する売上高	15,924	21,157
	(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	3	75
	計	15,927	21,233
	営業費用	13,111	16,929
	営業利益	2,816	4,304
計	売上高		
	(1)外部顧客に対する売上高	500,788	559,553
	(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	101,125	135,117
	計	601,913	694,670
	営業費用	516,544	599,924
	営業利益	85,369	94,746
消去又は全社	売上高		
	(1)外部顧客に対する売上高	—	—
	(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	(101,125)	(135,117)
	計	(101,125)	(135,117)
	営業費用	(99,593)	(132,911)
	営業利益	(1,531)	(2,205)
連 結	売上高		
	(1)外部顧客に対する売上高	500,788	559,553
	(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—
	計	500,788	559,553
	営業費用	416,950	467,013
	営業利益	83,837	92,540

(注) 1 国または地域の区分は、地理的近接度によっております。

- 2 本邦以外の区分に属する主な国または地域
 ①北 米：米国、カナダ
 ②欧 州：英国、フランス、ドイツ等
 ③アジア他：東アジア・東南アジア諸国および中南米諸国等
- 3 日本におけるセグメント間の内部売上高は、主として親会社からの海外子会社に対する製品売上高等であります。また、北米、欧州、アジア他におけるセグメント間の内部売上高は、主として海外研究開発子会社の親会社への売上高であります。

(3) 海外売上高

第3四半期 (12月31日に終了した3カ月間)

		前第3四半期 (自 平成18年10月1日 至 平成18年12月31日)	当第3四半期 (自 平成19年10月1日 至 平成19年12月31日)
北 米	売上高 (百万円)	82,886	89,484
	連結売上高に占める割合 (%)	45.7	45.5
欧 州	売上高 (百万円)	18,710	18,255
	連結売上高に占める割合 (%)	10.3	9.3
ア ジ ア 他	売上高 (百万円)	6,266	7,974
	連結売上高に占める割合 (%)	3.5	4.0
海 外 計	売上高 (百万円)	107,863	115,714
	連結売上高に占める割合 (%)	59.5	58.8
連結売上高 (百万円)		181,398	196,736

- (注) 1 地域の区分は、地理的近接度によっております。
 2 各区分に属する主な国または地域
 ①北 米：米国、カナダ
 ②欧 州：英国、フランス、ドイツ等
 ③アジア他：東アジア・東南アジア諸国および中南米諸国等
 3 海外売上高は当連結グループの本邦以外の国または地域における売上高であります。

9カ月通算 (12月31日に終了した9カ月間)

		前9カ月通算 (自 平成18年4月1日 至 平成18年12月31日)	当9カ月通算 (自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日)
北 米	売上高 (百万円)	226,269	258,958
	連結売上高に占める割合 (%)	45.2	46.3
欧 州	売上高 (百万円)	52,821	55,207
	連結売上高に占める割合 (%)	10.5	9.9
ア ジ ア 他	売上高 (百万円)	18,113	23,750
	連結売上高に占める割合 (%)	3.6	4.2
海 外 計	売上高 (百万円)	297,204	337,916
	連結売上高に占める割合 (%)	59.3	60.4
連結売上高 (百万円)		500,788	559,553

- (注) 1 地域の区分は、地理的近接度によっております。
 2 各区分に属する主な国または地域
 ①北 米：米国、カナダ
 ②欧 州：英国、フランス、ドイツ等
 ③アジア他：東アジア・東南アジア諸国および中南米諸国等
 3 海外売上高は当連結グループの本邦以外の国または地域における売上高であります。

証券コード: 4523

2007.12 参考資料

平成20年3月期第3四半期財務・業績



2008年2月1日



お問い合わせ
コーポレートコミュニケーション部
TEL 03-3817-5120 FAX 03-3811-3077

<http://www.eisai.co.jp/ir/>

目次

	ページ
I. 連結財務ハイライト	1
II. 連結損益計算書	2
III. 連結貸借対照表	8
IV. 連結キャッシュ・フロー計算書	10
V. 個別情報	11
VI. 四半期業績の推移	17
VII. 主要開発品	23
VIII. 主なイベント	27

- * 当資料中の数字は、四捨五入で表示しております。
- * 当資料の作成に用いた為替レートは、下表のとおりであります。
- * 海外の損益情報については、期中平均レートを用いて円換算しております。

為替レート

		米国 (円/US\$)	欧州 (円/€)	英国 (円/£)
2007年3月期9カ月通算	期中平均レート	116.19	147.95	217.55
	期末日レート	119.11	156.50	233.66
2007年3月期	期中平均レート	117.02	150.09	221.58
	期末日レート	118.05	157.33	231.73
2008年3月期9カ月通算	期中平均レート	117.28	162.82	236.51
	期末日レート	114.15	166.66	227.90
2008年3月期	第4四半期予想レート	110.00	160.00	215.00

【将来予想に関する事項と事業等のリスク】

本発表において提供される資料ならびに情報は、現在における予想、目標、評価、見通し、リスクを伴う想定などの不確実性に基づくものを含んでおります。従って、さまざまな要因の変化により、将来予想などが実際の結果と大きく乖離する可能性があります。リスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利・外国為替相場の変動といった日本および国際的な経済状況が含まれております。

当社グループの連結業績を大幅に変動させる、あるいは投資判断に重要な影響を及ぼす可能性のあるリスクは、次のとおりであります。なお、これらのリスクは、本資料作成日現在において判断、予想したものであります。

海外展開におけるリスク、新薬開発の不確実性、他社とのアライアンスにおけるリスク、医療費抑制策、後発医薬品に関する競争・訴訟、知的財産に関するリスク、副作用発現のリスク、法規制に関するリスク、訴訟に関するリスク、工場の閉鎖または操業停止、使用原材料の安全性に関するリスク、外部への業務委託に関するリスク、環境に関するリスク、ITセキュリティおよび情報管理に関するリスク、ならびに金融市況および為替の動向に関するリスク。

※現段階では、MGI PHARMA, INC.買収による完全子会社化に伴う影響額が確定しておりませんので、本資料の業績予想には反映しておりません。

I. 連結財務ハイライト

1. 損益計算書項目

	9カ月通算			通期	
	2007年 3月期	2008年 3月期	前年同期比 %	2007年 3月期	2008年 3月期(予)
	売上高	5,008	5,596	111.7	6,741
売上原価	819	835	102.0	1,093	1,105
研究開発費	789	996	126.2	1,083	1,310
販売費・一般管理費	2,561	2,839	110.8	3,512	3,805
営業利益	838	925	110.4	1,053	1,170
経常利益	878	963	109.7	1,105	1,210
四半期(当期)純利益	558	635	113.7	706	785
			(前年同期差)		
1株当たり四半期(当期)純利益(EPS/円)	195.8	223.4	27.5	247.8	275.6
1株当たり配当金(DPS/円)	—	—	—	120.0	130.0

*売上原価には返品調整引当金繰入(戻入)額を含めて表示しております。

2. 貸借対照表項目

	2007年		
	3月末	12月末	増減額
総資産	7,921	8,333	412
純資産	5,627	5,765	138
自己資本	5,525	5,715	190
自己資本比率(%)	69.7	68.6	△1.2

3. 資本的支出及び減価償却費の状況

	9カ月通算			通期	
	2007年 3月期	2008年 3月期	増減額	2007年 3月期	2008年 3月期(予)
	資本的支出額	400	926	526	520
有形固定資産	137	226	88	232	350
無形固定資産	263	701	438	288	740
減価償却費	192	234	41	268	330

*資本的支出額にはモルフォテック社買収による資産の増加(有形固定資産5億円、無形固定資産593億円)を含めて表示しております。

*減価償却費には無形固定資産に対する償却費を含めて表示しております。

4. キャッシュ・フロー計算書項目

	9カ月通算			通期	
	2007年 3月期	2008年 3月期	増減額	2007年 3月期	
	営業活動によるキャッシュ・フロー	425	519	93	812
投資活動によるキャッシュ・フロー	△533	△618	△85	△552	
財務活動によるキャッシュ・フロー	△407	△175	232	△406	
現金及び現金同等物の期末残高	1,347	1,417	70	1,711	
フリー・キャッシュ・フロー	△20	△231	△210	286	

*前年実績を一部組替えております。詳細は10ページをご参照ください。

*フリー・キャッシュ・フロー=(営業活動によるキャッシュ・フロー)-(資本的支出等(買収などを含む))

Ⅱ. 連結損益計算書

1. 損益計算書

(億円)

	9カ月通算						備考
	2007年 3月期	売上比 %	2008年 3月期	売上比 %	前年同期比 %	増減額	
売上高	5,008	100.0	5,596	100.0	111.7	588	■売上高 <増加要因> ・アリセプト、パリエット/ アシフェックスの伸長
売上原価	820	16.4	836	14.9	102.0	16	
返品調整引当金繰入(△戻入)額	△0	△0.0	△1	△0.0	—	△0	
売上総利益	4,189	83.6	4,760	85.1	113.6	572	■研究開発費 <増加要因> ・臨床研究テーマの進捗
研究開発費	789	15.8	996	17.8	126.2	207	
販売費・一般管理費	2,561	51.1	2,839	50.7	110.8	278	
営業利益	838	16.7	925	16.5	110.4	87	■特別利益 <増加要因> ・株式の売却益
営業外収益	51	1.0	53	1.0		2	
営業外費用	11	0.2	16	0.3		5	
経常利益	878	17.5	963	17.2	109.7	85	
特別利益	4	0.1	23	0.4		19	
特別損失	9	0.2	15	0.3		6	
税金等調整前四半期純利益	873	17.4	971	17.3	111.2	98	
法人税、住民税及び事業税	342	6.8	378	6.7	110.5	36	
法人税等調整額	△31	△0.6	△47	△0.8		△16	
少数株主利益	4	0.0	5	0.0		1	
四半期純利益	558	11.2	635	11.4	113.7	77	

2. 事業の種類別セグメント情報

2-1 事業の種類別／所在地別売上高

	9カ月通算		通期
	2007年 3月期	2008年 3月期	2007年 3月期
売上高	5,008	5,596	6,741
医薬品分野	4,850	5,424	6,529
日本	2,101	2,311	2,732
北米	2,191	2,494	3,023
欧州	399	408	537
アジア他	159	212	237
その他の分野	158	171	212
日本	139	155	190
海外	19	17	21

*外部顧客に対する売上高であります。

*日本以外の地域区分は、次のとおりであります。

- ①北米：米国、カナダ
- ②欧州：英国、フランス、ドイツ等
- ③アジア他：東アジア・東南アジア諸国および中南米諸国等

2-2 事業の種類別営業利益

	9カ月通算		通期
	2007年 3月期	2008年 3月期	2007年 3月期
営業利益	838	925	1,053
医薬品分野	857	941	1,081
その他の分野	13	15	17
消去又は全社	△32	△31	△45

3. 所在地別セグメント情報

3-1 所在地別売上高

	9カ月通算		通期
	2007年	2008年	2007年
	3月期	3月期	3月期
売上高	5,008	5,596	6,741
日本	2,239	2,465	2,922
北米	2,201	2,502	3,034
欧州	408	416	548
アジア他	159	212	237
海外計	2,768	3,130	3,819
海外比率 (%)	55.3	55.9	56.7

*外部顧客に対する売上高であります。

3-2 所在地別営業利益

	9カ月通算		通期
	2007年	2008年	2007年
	3月期	3月期	3月期
営業利益	838	925	1,053
日本	577	720	728
北米	214	170	288
欧州	34	15	41
アジア他	28	43	40
消去又は全社	△15	△22	△44

4. 海外売上高

	9カ月通算		通期
	2007年	2008年	2007年
	3月期	3月期	3月期
売上高	5,008	5,596	6,741
海外売上高	2,972	3,379	4,108
北米	2,263	2,590	3,120
欧州	528	552	722
アジア他	181	238	265
海外売上高比率 (%)	59.3	60.4	60.9

*本頁における日本以外の地域区分は、次のとおりであります。

- ①北米：米国、カナダ
- ②欧州：英国、フランス、ドイツ等
- ③アジア他：東アジア・東南アジア諸国および中南米諸国等

5. グローバル品売上高（自社）

5-1 アリセプト地域別売上高

		9か月通算		通期
		2007年 3月期	2008年 3月期	2007年 3月期
日本	億円	379	490	497
米国	億円 (百万US\$)	1,145 (985)	1,375 (1,173)	1,622 (1,386)
欧州	億円	258	263	345
英国	億円 (百万£)	10 (4)	10 (4)	12 (6)
フランス	億円 (百万€)	192 (130)	195 (120)	258 (172)
ドイツ	億円 (百万€)	56 (38)	58 (36)	74 (50)
アジア	億円	45	63	66
総計	億円	1,827	2,191	2,529

*2008年3月期の売上高の総計は2,940億円を見込んでおります。

5-2 パリエット/アシフェックス地域別売上高

		9か月通算		通期
		2007年 3月期	2008年 3月期	2007年 3月期
日本	億円	237	295	307
米国	億円 (百万US\$)	948 (816)	995 (848)	1,269 (1,084)
欧州	億円	91	66	121
英国	億円 (百万£)	28 (13)	18 (8)	33 (15)
ドイツ	億円 (百万€)	16 (11)	13 (8)	25 (17)
イタリア	億円 (百万€)	47 (32)	34 (21)	63 (42)
アジア	億円	34	44	46
総計	億円	1,309	1,399	1,743

*2008年3月期の売上高の総計は1,820億円を見込んでおります。

5-3 ソネグラン地域別売上高

		9か月通算		通期
		2007年 3月期	2008年 3月期	2007年 3月期
米国	億円 (百万US\$)	25 (22)	18 (16)	31 (27)
欧州、アジア	億円	12	26	18
総計	億円	37	44	49

参考：海外医薬品事業

Eisai Inc. (米国) / 医薬品の製造・販売

		9カ月通算		通期
		2007年 3月期	2008年 3月期	2007年 3月期
売上高	億円 (百万US\$)	2,213 (1,904)	2,528 (2,156)	3,056 (2,612)
営業利益	億円 (百万US\$)	199 (172)	181 (154)	271 (231)
四半期(当期)純利益	億円 (百万US\$)	145 (124)	125 (107)	193 (165)
ロイヤルティ控除前営業利益	億円 (百万US\$)	527 (454)	651 (555)	729 (623)

衛材(中国)薬業有限公司(中国) / 医薬品の製造・販売

		9カ月通算		通期
		2007年 3月期	2008年 3月期	2007年 3月期
売上高	億円 (百万元)	49 (341)	71 (457)	89 (606)
営業利益	億円 (百万元)	6 (45)	14 (89)	14 (97)
四半期(当期)純利益	億円 (百万元)	5 (38)	13 (85)	12 (84)

*衛材(中国)薬業有限公司の決算日は12月31日ですが、2007年3月期(通期)より連結決算日での仮決算を行っております。
そのため、2007年3月期(9カ月通算)は2006年1月から9月までの9カ月間実績を、2008年3月期(9カ月通算)は2007年4月から12月までの9カ月間実績を表示しております。また、2007年3月期(通期)は2006年1月から2007年3月までの15カ月間実績を表示しております。

*為替レートは次のとおりであります。

2006年1月~9月	期中平均レート	14.46円/元
2007年4月~12月	期中平均レート	15.51円/元
2006年1月~2007年3月	期中平均レート	14.75円/元

Eisai Korea Inc. (韓国) / 医薬品の販売

		9カ月通算		通期
		2007年 3月期	2008年 3月期	2007年 3月期
売上高	億円 (十億Won)	55 (45)	68 (54)	75 (60)
営業利益	億円 (十億Won)	8 (7)	10 (8)	11 (9)
四半期(当期)純利益	億円 (十億Won)	6 (5)	7 (5)	8 (6)

*為替レートは次のとおりであります。

2006年4月~12月	期中平均レート	0.1232円/Won
2007年4月~12月	期中平均レート	0.1270円/Won
2006年4月~2007年3月	期中平均レート	0.1243円/Won

6. 販売費及び一般管理費の状況

6-1 研究開発費

(億円)

	9カ月通算		通期	
	2007年 3月期	2008年 3月期	2007年 3月期	2008年 3月期(予)
売上高	5,008	5,596	6,741	7,390
研究開発費	789	996	1,083	1,310
売上高比率 (%)	15.8	17.8	16.1	17.7

6-2 販売費・一般管理費

(億円)

	9カ月通算		通期	
	2007年 3月期	2008年 3月期	2007年 3月期	2008年 3月期(予)
売上高	5,008	5,596	6,741	7,390
販売費・一般管理費	2,561	2,839	3,512	3,805
人件費	518	560	722	—
販売費	1,696	1,872	2,306	—
管理費他	348	407	484	—
売上高比率 (%)	51.1	50.7	52.1	51.5

6-3 販売費及び一般管理費（研究開発費を含む）

(億円)

	9カ月通算		通期	
	2007年 3月期	2008年 3月期	2007年 3月期	2008年 3月期(予)
売上高	5,008	5,596	6,741	7,390
販売費及び一般管理費（研究開発費を含む）	3,350	3,835	4,595	5,115
売上高比率 (%)	66.9	68.6	68.2	69.2

Ⅲ. 連結貸借対照表

1. 貸借対照表<資産の部>

(億円)

	2007年 3月末	構成比 %	2007年 12月末	構成比 %	前期末比 %	増減額	備考
流動資産	4,412	55.7	4,309	51.7	97.7	△104	
現金及び預金	898		647			△251	■現金及び預金 <減少要因> ・企業買収に伴う支出
受取手形及び売掛金	1,622		1,794			173	
有価証券	903		846			△57	
たな卸資産	528		555			27	
繰延税金資産	332		314			△18	
その他	134		156			22	
貸倒引当金	△4		△4			△0	
固定資産	3,509	44.3	4,024	48.3	114.7	515	
有形固定資産	1,338	16.9	1,414	17.0	105.6	76	
建物及び構築物	744		726			△18	
機械装置及び運搬具	246		232			△14	
土地	180		215			35	
建設仮勘定	49		121			72	
その他	119		119			0	
無形固定資産	626	7.9	1,204	14.4	192.4	579	
販売権	460		484			24	■技術資産 <発生要因> ・企業買収
技術資産	—		551			551	
その他	166		169			3	
投資その他の資産	1,545	19.5	1,406	16.9	91.0	△139	
投資有価証券	1,119		865			△254	■投資有価証券 <減少要因> ・保有株式の時価下落 ・株式の売却
繰延税金資産	326		421			95	
その他	107		127			20	
貸倒引当金	△7		△6			1	
資産合計	7,921	100.0	8,333	100.0	105.2	412	

2. 貸借対照表<負債及び純資産の部>

(億円)

	2007年 3月末	構成比 %	2007年 12月末	構成比 %	前期末比 %	増減額	備考
流動負債	1,918	24.2	2,057	24.7	107.2	139	
支払手形及び買掛金	193		173			△20	
短期借入金	2		200			198	■短期借入金 <増加要因> ・運転資金の借り入れ
未払金・未払費用	1,093		1,097			3	
未払法人税等	220		125			△96	
売上割戻引当金	351		357			6	
その他	58		106			48	
固定負債	376	4.8	511	6.1	135.8	135	
繰延税金負債	1		167			166	■繰延税金負債 <増加要因> ・企業買収
退職給付引当金	318		270			△48	
役員退職慰労引当金	13		14			1	
その他	44		60			16	
負債合計	2,294	29.0	2,568	30.8	111.9	274	
株主資本	5,276	66.6	5,587	67.1	105.9	311	
資本金	450		450			—	
資本剰余金	552		570			18	
利益剰余金	4,696		4,965			269	
自己株式	△422		△398			25	
評価・換算差額等	248	3.1	128	1.5	51.4	△121	
その他有価証券評価差額金	199		112			△87	■その他有価証券評価差額金 <減少要因> ・保有株式の時価下落
繰延ヘッジ損益	—		0			0	
為替換算調整勘定	50		16			△34	
新株予約権	3	0.0	6	0.1	188.7	3	
少数株主持分	99	1.3	45	0.5	44.8	△55	
純資産合計	5,627	71.0	5,765	69.2	102.4	138	
負債純資産合計	7,921	100.0	8,333	100.0	105.2	412	

IV. 連結キャッシュ・フロー計算書

	(億円)			備考
	9カ月通算			
	2007年 3月期	2008年 3月期	増減額	
税金等調整前四半期純利益	873	971	98	
減価償却費	192	234	41	
売上債権・仕入債務及びたな卸資産の増減額	△286	△234	52	
未払金・未払費用等の増減額	43	93	50	
その他	15	△110	△126	■その他 <減少要因> ・売上割引当金の増減
(小計)	837	953	115	
利息等の受取及び支払額	42	47	5	
法人税等の支払額	△454	△481	△27	
営業活動によるキャッシュ・フロー	425	519	93	
資本的支出等(買収などを含む)	△445	△749	△304	■資本的支出等(買収などを含む) <支出増要因> ・企業買収に伴う支出
有価証券・投資有価証券の取得・売却等	△76	143	219	■有価証券・投資有価証券の 取得・売却等
その他	△12	△12	0	<収入増要因> ・株式の売却
投資活動によるキャッシュ・フロー	△533	△618	△85	■短期借入金の純増減額 <増加要因> ・運転資金の借り入れ
短期借入金の純増減額	△1	198	198	
配当金の支払額	△299	△369	△70	
自己株式の市場買付けに伴う支出	△111	—	111	
その他	3	△3	△6	
財務活動によるキャッシュ・フロー	△407	△175	232	
現金及び現金同等物に係る換算差額	30	△19	△49	
現金及び現金同等物の増減額	△485	△294	192	
現金及び現金同等物の期首残高	1,833	1,711	△122	
現金及び現金同等物の期末残高	1,347	1,417	70	

*2007年3月期において、事業譲受による支出を「資本的支出等(買収などを含む)」に含めて表示いたしました。これに伴い、前9カ月通算に営業活動によるキャッシュ・フローに含めておりました事業譲受に伴うたな卸資産の取得による支出(△12億円)を投資活動によるキャッシュ・フローに組替表示しております。

	(億円)			備考
	9カ月通算			
	2007年 3月期	2008年 3月期	増減額	
フリー・キャッシュ・フロー	△20	△231	△210	

*フリー・キャッシュ・フロー＝(営業活動によるキャッシュ・フロー)－(資本的支出等(買収などを含む))

V. 個別情報

1. 個別財務ハイライト

1-1 損益計算書項目

	9カ月通算			通期	
	2007年 3月期	2008年 3月期	前年同期比 %	2007年 3月期	2008年 3月期(予)
売上高	2,650	3,028	114.2	3,516	3,880
売上原価	612	596	97.4	801	740
研究開発費	775	965	124.5	1,064	1,275
販売費・一般管理費	741	804	108.6	1,002	1,040
営業利益	522	662	126.8	650	825
経常利益	530	666	125.5	657	830
四半期(当期)純利益	345	443	128.4	428	546

*売上原価には返品調整引当金繰入(戻入)額を含めて表示しております。

1-2 貸借対照表項目

	2007年		増減額
	3月末	12月末	
総資産	5,737	5,780	43
純資産	4,675	4,707	32
自己資本	4,672	4,702	29
自己資本比率(%)	81.4	81.4	Δ0.1

1-3 資本的支出及び減価償却費の状況

	9カ月通算			通期	
	2007年 3月期	2008年 3月期	増減額	2007年 3月期	2008年 3月期(予)
資本的支出額	140	154	14	220	230
有形固定資産	52	73	21	117	130
無形固定資産	88	81	Δ7	103	100
減価償却費	131	130	Δ1	179	180

*減価償却費には無形固定資産に対する償却費を含めて表示しております。

1-4 キャッシュ・フロー計算書項目

	9カ月通算			通期	
	2007年 3月期	2008年 3月期	増減額	2007年 3月期	2008年 3月期(予)
営業活動によるキャッシュ・フロー	82	159	77	306	306
投資活動によるキャッシュ・フロー	Δ343	Δ208	136	Δ443	Δ443
財務活動によるキャッシュ・フロー	Δ405	Δ170	235	Δ403	Δ403
現金及び現金同等物の期末残高	338	246	Δ92	465	465
フリー・キャッシュ・フロー	Δ78	Δ33	45	101	101

*フリー・キャッシュ・フロー＝(営業活動によるキャッシュ・フロー)－(資本的支出等(買収などを含む))

2. 売上高の状況

(億円)

	9カ月通算			通期	
	2007年 3月期	2008年 3月期	前年同期比 %	2007年 3月期	2008年 3月期(予)
売上高	2,650	3,028	114.2	3,516	3,880
医療用医薬品	1,687	1,849	109.6	2,170	2,320
医薬品輸出	392	446	113.6	559	590
一般用医薬品等	150	154	102.6	196	195
その他の分野（食品添加物、化学品）	9	10	115.5	12	15
工業所有権等収益	412	568	138.0	579	760

3. 地域別輸出状況

(億円)

	9カ月通算			通期
	2007年 3月期	2008年 3月期	前年同期比 %	2007年 3月期
売上高	2,650	3,028	114.2	3,516
輸出高	801	1,011	126.2	1,135
北米	560	732	130.7	786
欧州	193	226	117.4	285
アジア他	48	53	109.6	65
売上高比率（%）	30.2	33.4	—	32.3

*地域区分は次のとおりであります。

- ①北米：米国、カナダ
- ②欧州：英国、フランス、ドイツ等
- ③アジア他：東アジア・東南アジア諸国および中南米諸国等

*輸出高には工業所有権等収益を含めて表示しております。

4. 医療用医薬品主力製品売上高

(億円)

	9カ月通算			通期	
	2007年 3月期	2008年 3月期	前年同期比 %	2007年 3月期	2008年 3月期(予)
アルツハイマー型認知症治療剤	379	490	129.2	497	620
アリセプト					
プロトンポンプ阻害型抗潰瘍剤	237	295	124.6	307	370
パリエット					
末梢性神経障害治療剤	245	253	103.0	314	315
メチコパール					
胃炎・胃潰瘍治療剤	153	146	95.8	193	195
セルベックス					
骨粗鬆症治療剤	59	69	116.2	75	95
アクトネル					
筋緊張改善剤	64	64	100.7	82	80
ミオナール					
非イオン性造影剤	66	64	97.2	83	80
イオメロン					
骨粗鬆症治療用ビタミンK ₂ 剤	59	53	89.2	75	70
グラケー					
消化管検査前処置・低血糖治療剤	33	32	95.9	41	40
グルカゴンG・ノボ					
虚血性心疾患治療剤	31	27	89.4	39	30
ニトロールR					
アレルギー性疾患治療剤	18	15	86.1	26	20
アゼブチン					
その他	343	340	99.1	439	405
医療用医薬品計	1,687	1,849	109.6	2,170	2,320

5. 医薬品輸出高

(億円)

	9カ月通算			通期	
	2007年 3月期	2008年 3月期	前年同期比 %	2007年 3月期	2008年 3月期(予)
アリセプト	160	208	130.4	231	260
パリエット/アシフェックス	202	184	91.3	284	270
その他	30	53	174.1	44	60
医薬品輸出計	392	446	113.6	559	590

6. 一般用医薬品等主力製品グループ売上高

(億円)

	9カ月通算			通期	
	2007年 3月期	2008年 3月期	前年同期比 %	2007年 3月期	2008年 3月期(予)
ビタミンB ₂ 主剤「チョコラBBプラス」等 チョコラBBグループ	70	74	106.5	88	90
メコバラミン主剤「ナボリンEB錠」等 ナボリングループ	15	17	119.2	19	20
天然ビタミンE剤「ユベラックスα2」等 ビタミンEグループ	14	13	92.3	18	15
緑の胃ぐすり「サクロン」等 サクロングループ	14	12	88.6	18	15
その他	38	37	98.2	53	55
一般用医薬品等計	150	154	102.6	196	195

7. 販売費及び一般管理費の状況

7-1 研究開発費

(億円)

	9カ月通算		通期	
	2007年 3月期	2008年 3月期	2007年 3月期	2008年 3月期(予)
売上高	2,650	3,028	3,516	3,880
研究開発費	775	965	1,064	1,275
海外研究開発費	395	563	536	—
(海外比率) (%)	(50.9)	(58.3)	(50.4)	—
売上高比率 (%)	29.3	31.9	30.3	32.9

7-2 販売費・一般管理費

(億円)

	9カ月通算		通期	
	2007年 3月期	2008年 3月期	2007年 3月期	2008年 3月期(予)
売上高	2,650	3,028	3,516	3,880
販売費・一般管理費	741	804	1,002	1,040
人件費	242	238	326	—
販売費	312	358	423	—
管理費他	187	208	253	—
売上高比率 (%)	27.9	26.6	28.5	26.8

7-3 販売費及び一般管理費 (研究開発費を含む)

(億円)

	9カ月通算		通期	
	2007年 3月期	2008年 3月期	2007年 3月期	2008年 3月期(予)
売上高	2,650	3,028	3,516	3,880
販売費及び一般管理費 (研究開発費を含む)	1,516	1,769	2,065	2,315
売上高比率 (%)	57.2	58.4	58.7	59.7

8. 貸借対照表項目

<資産の部>

(億円)

	2007年		増減額
	3月末	12月末	
流動資産	2,457	2,382	△74
固定資産	3,280	3,397	117
有形固定資産	804	790	△13
無形固定資産	303	335	33
投資その他の資産	2,174	2,272	98
資産合計	5,737	5,780	43

<負債及び純資産の部>

(億円)

	2007年		増減額
	3月末	12月末	
流動負債	769	827	59
固定負債	293	245	△48
負債合計	1,062	1,072	11
株主資本	4,479	4,595	116
評価・換算差額等	193	107	△86
新株予約権	3	6	3
純資産合計	4,675	4,707	32
負債純資産合計	5,737	5,780	43

9. キャッシュ・フロー計算書

(億円)

	9カ月通算		増減額
	2007年 3月期	2008年 3月期	
税引前四半期純利益	533	674	141
減価償却費	131	130	△1
売上債権・仕入債務及びたな卸資産の増減額	△162	△203	△40
未払金・未払費用等の増減額	△28	△31	△2
その他	△69	△80	△11
(小計)	404	491	87
利息等の受取及び支払額	12	11	△1
法人税等の支払額	△334	△343	△9
営業活動によるキャッシュ・フロー	82	159	77
資本的支出等（買収などを含む）	△160	△191	△32
有価証券・投資有価証券の取得・売却等	△90	115	206
関係会社株式の取得による支出	△80	△128	△48
その他	△13	△4	10
投資活動によるキャッシュ・フロー	△343	△208	136
短期借入金の純増減額	—	200	200
配当金の支払額	△299	△369	△70
自己株式の市場買付けに伴う支出	△111	—	111
その他	4	△1	△5
財務活動によるキャッシュ・フロー	△405	△170	235
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	0	0
現金及び現金同等物の増減額	△667	△219	448
現金及び現金同等物の期首残高	1,005	465	△540
現金及び現金同等物の期末残高	338	246	△92

(億円)

	9カ月通算		増減額
	2007年 3月期	2008年 3月期	
フリー・キャッシュ・フロー	△78	△33	45

*フリー・キャッシュ・フロー＝（営業活動によるキャッシュ・フロー）－（資本的支出等（買収などを含む））

VI. 四半期業績の推移

1. 損益計算書項目【連結】

(億円)

	2007年3月期				2008年3月期		
	第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期	第4 四半期	第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期
売上高	1,539	1,654	1,814	1,733	1,760	1,868	1,967
売上原価	268	264	287	274	275	271	289
研究開発費	244	279	266	294	305	333	357
販売費・一般管理費	787	856	919	951	918	955	966
営業利益	241	255	342	214	262	309	355
営業外収支	10	11	19	12	22	3	12
経常利益	251	266	361	227	284	312	367
特別損益	△4	△0	△1	4	22	△10	△4
税金等調整前四半期純利益	247	266	360	230	306	302	363
四半期純利益	158	167	233	148	193	200	242
1株当たり四半期純利益(円)	55.4	58.4	82.0	52.0	68.1	70.4	84.9

*売上原価には返品調整引当金繰入(戻入)額を含めて表示しております。

2. 貸借対照表項目【連結】

<資産の部>

(億円)

	2007年3月期				2008年3月期		
	6月末	9月末	12月末	3月末	6月末	9月末	12月末
流動資産	4,066	4,267	4,074	4,412	3,960	4,209	4,309
固定資産	3,182	3,249	3,493	3,509	3,897	3,968	4,024
有形固定資産	1,273	1,286	1,304	1,338	1,353	1,375	1,414
無形固定資産	413	416	632	626	1,040	1,216	1,204
投資その他の資産	1,495	1,547	1,557	1,545	1,504	1,377	1,406
資産合計	7,248	7,516	7,566	7,921	7,857	8,176	8,333

<負債及び純資産の部>

(億円)

	2007年3月期				2008年3月期		
	6月末	9月末	12月末	3月末	6月末	9月末	12月末
流動負債	1,577	1,771	1,701	1,918	1,806	1,918	2,057
固定負債	399	385	385	376	367	508	511
負債合計	1,976	2,157	2,085	2,294	2,172	2,425	2,568
株主資本	4,989	5,048	5,126	5,276	5,280	5,489	5,587
評価・換算差額等	190	213	254	248	300	154	128
新株予約権	—	3	3	3	3	6	6
少数株主持分	94	96	97	99	102	103	45
純資産合計	5,273	5,359	5,481	5,627	5,685	5,751	5,765
負債純資産合計	7,248	7,516	7,566	7,921	7,857	8,176	8,333

3. 資本的支出及び減価償却費の状況【連結】

(億円)

	2007年3月期				2008年3月期		
	第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期	第4 四半期	第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期
資本的支出額	37	70	293	120	462	353	111
有形固定資産	32	48	57	95	39	97	89
無形固定資産	6	22	236	25	423	256	22
減価償却費	59	64	70	76	73	81	80

*資本的支出額にはモルフォテック社買収による資産の増加（有形固定資産5億円、無形固定資産593億円）を含めて表示しております。

*減価償却費には無形固定資産に対する償却費を含めて表示しております。

4. キャッシュ・フロー計算書項目【連結】

(億円)

	2007年3月期				2008年3月期		
	第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期	第4 四半期	第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期
営業活動によるキャッシュ・フロー	81	285	59	387	78	339	101
投資活動によるキャッシュ・フロー	△118	△94	△321	△19	△460	△67	△92
財務活動によるキャッシュ・フロー	△144	△108	△156	1	△187	△1	13
現金及び現金同等物の期末残高	1,644	1,750	1,347	1,711	1,196	1,410	1,417
フリー・キャッシュ・フロー	7	217	△244	307	△461	248	△17

*前年実績を一部組替えております。詳細は10ページをご参照ください。

*フリー・キャッシュ・フロー＝（営業活動によるキャッシュ・フロー）－（資本的支出等（買収などを含む））

5. アリセプト地域別売上高（自社）【連結】

		2007年3月期				2008年3月期		
		第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期	第4 四半期	第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期
日本	億円	115	124	140	118	149	151	189
米国	億円 (百万US\$)	331 (289)	396 (341)	417 (355)	477 (401)	415 (343)	480 (407)	480 (423)
欧州	億円	77	90	91	87	92	81	90
英国	億円 (百万£)	4 (2)	3 (1)	3 (1)	3 (1)	3 (1)	3 (1)	4 (2)
フランス	億円 (百万€)	55 (38)	69 (47)	68 (45)	66 (42)	70 (43)	59 (36)	66 (40)
ドイツ	億円 (百万€)	18 (13)	18 (12)	20 (13)	18 (12)	19 (12)	19 (12)	20 (12)
アジア	億円	14	15	17	20	18	22	22
総計	億円	537	625	665	702	673	735	782

6. パリエット／アシフェックス地域別売上高（自社）【連結】

		2007年3月期				2008年3月期		
		第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期	第4 四半期	第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期
日本	億円	71	75	90	70	89	93	112
米国	億円 (百万US\$)	293 (256)	312 (268)	343 (292)	321 (269)	318 (263)	346 (293)	331 (292)
欧州	億円	30	31	30	30	25	21	19
英国	億円 (百万£)	10 (5)	10 (5)	8 (4)	5 (2)	8 (3)	7 (3)	4 (2)
ドイツ	億円 (百万€)	3 (2)	6 (4)	7 (4)	9 (6)	5 (3)	3 (2)	4 (2)
イタリア	億円 (百万€)	17 (12)	15 (10)	16 (10)	16 (11)	12 (7)	11 (7)	11 (7)
アジア	億円	11	12	11	12	16	13	14
総計	億円	405	430	475	434	449	473	477

7. ソネグラン地域別売上高（自社）【連結】

		2007年3月期				2008年3月期		
		第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期	第4 四半期	第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期
米国	億円 (百万US\$)	10 (9)	6 (5)	9 (8)	6 (5)	7 (6)	7 (6)	4 (4)
欧州、アジア	億円	3	4	5	6	8	8	10
総計	億円	13	10	14	12	15	16	14

8. Eisai Inc. (米国)

		2007年3月期				2008年3月期		
		第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期	第4 四半期	第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期
売上高	億円 (百万US\$)	659 (576)	739 (636)	815 (693)	844 (707)	778 (644)	883 (748)	867 (764)
営業利益	億円 (百万US\$)	55 (48)	69 (59)	76 (64)	71 (60)	36 (29)	71 (60)	74 (65)
四半期純利益	億円 (百万US\$)	39 (34)	47 (41)	59 (50)	48 (40)	26 (22)	49 (41)	50 (44)
ロイヤルティ控除前営業利益	億円 (百万US\$)	152 (132)	181 (156)	195 (166)	202 (169)	180 (149)	235 (199)	236 (207)

9. 損益計算書項目【個別】

(億円)

	2007年3月期				2008年3月期		
	第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期	第4 四半期	第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期
売上高	829	872	949	866	981	968	1,079
売上原価	199	200	213	189	210	181	206
研究開発費	244	273	258	288	302	317	347
販売費・一般管理費	233	248	259	261	261	261	282
営業利益	153	151	219	128	208	209	245
経常利益	156	151	223	126	219	201	246
四半期純利益	101	101	143	83	157	125	161

*売上原価には返品調整引当金繰入（戻入）額を含めて表示しております。

10. 医療用医薬品主力製品売上高【個別】

(億円)

	2007年3月期				2008年3月期		
	第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期	第4 四半期	第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期
アルツハイマー型認知症治療剤 アリセプト	115	124	140	118	149	151	189
プロトンポンプ阻害型抗潰瘍剤 パリエット	71	75	90	70	89	93	112
末梢性神経障害治療剤 メチコパール	79	80	87	69	82	80	91
胃炎・胃潰瘍治療剤 セルベックス	49	49	55	40	50	45	52
骨粗鬆症治療剤 アクトネル	19	20	21	16	29	20	20
筋緊張改善剤 ミオナール	21	20	23	18	21	20	23
非イオン性造影剤 イオメロン	21	21	24	17	21	20	23
骨粗鬆症治療用ビタミンK ₂ 剤 グラケール	19	19	21	15	18	17	18
消化管検査前処置・低血糖治療剤 グルカゴンG・ノボ	10	11	12	8	10	10	11
虚血性心疾患治療剤 ニトロールR	10	10	11	8	9	8	10
アレルギー性疾患治療剤 アゼプチン	6	5	7	8	6	4	6
その他	112	107	123	96	108	109	123
医療用医薬品計	534	541	612	482	593	577	680

11. 医薬品輸出高【個別】

(億円)

	2007年3月期				2008年3月期		
	第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期	第4 四半期	第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期
アリセプト	54	59	47	71	76	65	67
パリエット/アシフェックス	65	67	70	82	66	63	55
その他	6	14	11	14	23	11	19
医薬品輸出計	124	140	128	167	165	140	141

12. 一般用医薬品等主力製品グループ売上高【個別】

(億円)

	2007年3月期				2008年3月期		
	第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期	第4 四半期	第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期
ビタミンB ₂ 主剤「チョコラBBプラス」等 チョコラBBグループ	21	23	25	18	23	24	27
メコバラミン主剤「ナボリンEB錠」等 ナボリングroup	4	6	5	4	5	6	7
天然ビタミンE剤「ユベラックスα2」等 ビタミンEグループ	4	5	5	4	4	5	5
緑の胃ぐすり「サクロン」等 サクロングループ	4	4	5	4	3	4	5
その他	10	12	16	16	9	12	16
一般用医薬品等計	43	50	57	46	44	51	59

Ⅶ. 主要開発品

2007年10月からの進捗

＜承認申請＞

1. 国内でKES524の肥満症の承認申請
2. タイでクレブジンの慢性B型肝炎に対する承認申請

＜フェーズの進行＞

1. 欧州でソネグランのてんかん小児適応に対するフェーズⅢを開始
2. 米国でE6201の乾癬に対するフェーズⅡを開始
3. 米国でMORAb-009の膵臓がんに対するフェーズⅡを開始
4. 米国でE7820の大腸がんに対するフェーズⅡを開始
5. 米国でアリセプトの小児適応に対するフェーズⅡを開始

＜取り下げ＞

1. 国内でパリエットの非びらん性胃食道逆流症に関する承認申請をいったん取り下げ、再申請準備中

1. 海外開発品状況

1-1 申請中開発品

製品名 (開発品コード)	地域	申請時期	薬効/作用または分類	剤形	オリジン
アリセプト (E2020) (効能・効果追加)	米国 (欧州)	2002年9月 申請 申請準備中	脳血管性認知症の効能・効果追加 本剤はすでにアルツハイマー型認知症治療剤として承認を取得していますが、米国において脳血管性認知症の効能・効果追加を申請中です。 欧州では2004年4月に申請を取り下げましたが、有効性を立証する追加データを取り揃え、再度申請を目指します。	錠剤	自社
アリセプト (E2020) (剤形追加)	欧州	2004年5月 申請	液剤の剤形追加 本剤はすでに錠剤で承認を取得していますが、嚥下困難な患者様に配慮し、液剤の剤形追加を欧州で申請中です。	液剤	自社
E2080	米国	2005年11月 申請	てんかん治療剤（一般名：ルフィナマイド） 米国ではオーファン指定を受けたレノックス・ガストー症候群および成人の部分てんかんの併用療法で申請中です。 (米国でのブランド名は検討中)	錠剤	ノバルティス
ガスマチン	アジア	2007年5月 申請	消化管運動機能改善剤（一般名：クエン酸モサプリド） 本剤は選択的なセロトニン5-HT ₄ 受容体アゴニストであり、アセチルコリン遊離の増大を介して消化管運動促進作用および胃排出促進作用を示します。タイ、マレーシアおよびインドネシアで機能性胃腸症を適応に承認申請中で、アセアン諸国等7カ国で承認申請準備中です。	錠剤	大日本住友
クレブジン	アジア	2007年5月 申請	慢性B型肝炎治療剤（一般名：クレブジン） DNAポリメラーゼ阻害による抗ウイルス作用に基づく慢性B型肝炎治療剤です。新たな臨床試験を必要としないアジア諸国において、マレーシアは申請中で、タイで承認申請を行い、アセアン等5カ国で承認申請を目指して準備中です。なお、中国でフェーズⅢ準備中です。	カプセル	フクファン

1-2 申請準備中

製品名 (開発品コード)	地域	申請 予定時期	薬効/作用または分類	剤形	オリジン
グルファスト	アジア	2007年度	速効型インスリン分泌促進剤（一般名：ミチグリニドカルシウム水和物） 本剤は膵臓のβ細胞スルフォニルウレア受容体と選択的に結合し、膵臓からのインスリン分泌を促進することによって血糖の低下作用を発揮します。アセアン10カ国で承認申請準備中です。	錠剤	キッセイ

1-3 臨床試験中開発品（フェーズⅢ～Ⅱ）

製品名 (開発品コード)	地域	開発 段階	薬効/作用または分類	剤形	オリジン	申請 予定時期
E2007	米国 欧州	Ⅲ Ⅲ	パーキンソン病治療剤/AMPA受容体拮抗剤 (一般名:ペランパネル) 本剤はグルタミン酸受容体のサブタイプであるAMPA受容体に選択的に拮抗し、パーキンソン病における効果を期待しています。欧米でパーキンソン病を対象としたフェーズⅢが進行中です。	錠剤	自社	2008年度
E5564	米国 欧州	Ⅲ Ⅲ	敗血症治療剤/エンドトキシン拮抗剤 (一般名:エリトラン) 本剤はエンドトキシン拮抗作用を示し、種々のグラム陰性菌由来のエンドトキシンに起因する重症敗血症で目標としていた有効性および安全性が確認されました。国際共同試験によるフェーズⅢが進行中です。	注射	自社	2009年度
E7389	米国 欧州	Ⅲ Ⅲ	抗がん剤(乳がん)/微小管伸長阻害剤 (一般名:エリプリン) 本剤はカイメン由来のハリコンドリンB抗腫瘍活性本体の誘導体です。微小管の伸長を阻害し細胞分裂を抑制することにより抗腫瘍活性を示します。乳がんでのPOCに成功し、欧米フェーズⅢが進行中です。	注射	自社	2009年度
AS-3201	米国	Ⅲ	糖尿病合併症治療剤/アルドース還元酵素阻害剤 (一般名:ラニレスタット) 本剤は強力なアルドース還元酵素阻害作用に基づく糖尿病合併症治療剤を目指しています。米国で糖尿病性神経障害を対象としたフェーズⅢが進行中です。	錠剤	大日本住友	再検討中
アリセプト (E2020) (剤形追加) (用法・用量追加)	米国 欧州	Ⅲ Ⅲ	徐放製剤の用法・用量、剤形追加 本剤はすでに錠剤で承認を取得していますが、徐放製剤についてフェーズⅢが進行中です。	徐放錠	自社	2009年度
ソネグラン (効能・効果追加)	欧州	Ⅲ	てんかん単剤療法、てんかん小児適応の効能・効果追加 本剤はすでに、成人部分でてんかんを対象に併用療法の適応を取得しておりますが、欧州で単剤療法の適応追加のフェーズⅢが進行中で、小児適応追加のフェーズⅢを開始しました。	カプセル	大日本住友	2010年度 (単剤療法) 2009年度 (小児適応)
クレブジン	中国	Ⅲ 準備中	慢性B型肝炎治療剤 (一般名:クレブジン) DNAポリメラーゼ阻害による抗ウイルス作用に基づく慢性B型肝炎治療剤です。中国でフェーズⅢ準備中です。なお、新たな臨床試験を必要としないアジア諸国においては、マレーシアは申請中で、タイで承認申請を行い、アセアン等5カ国で承認申請を目指して準備中です。	カプセル	フクワン	
アリセプト (E2020) (効能・効果追加)	米国 欧州	Ⅱ Ⅱ	片頭痛予防の効能・効果追加 本剤はすでにアルツハイマー型認知症治療剤として承認を取得していますが、片頭痛予防の効能・効果追加に向けたフェーズⅡが進行中です。	錠剤	自社	
E2007	米国 欧州	Ⅱ Ⅱ	てんかん・神経因性疼痛・多発性硬化症治療剤、片頭痛予防 /AMPA受容体拮抗剤 本剤はグルタミン酸受容体のサブタイプであるAMPA受容体に選択的に拮抗し、てんかん、神経因性疼痛、多発性硬化症、片頭痛予防における効果を期待しています。	錠剤	自社	
E7389	米国 欧州	Ⅱ Ⅱ	抗がん剤(非小細胞肺癌、前立腺がん、肉腫) /微小管伸長阻害剤 本剤はカイメン由来のハリコンドリンB抗腫瘍活性本体の誘導体です。微小管の伸長を阻害し細胞分裂を抑制することにより抗腫瘍活性を示します。乳がんでのPOCに成功し、フェーズⅢが進行中です。また、非小細胞肺癌でのPOCに成功し、前立腺がんおよび肉腫を対象としたフェーズⅡが進行中です。	注射	自社	
E5555	米国 欧州	Ⅱ Ⅱ	急性冠症候群・アテローム血栓症治療剤/トロンピン受容体拮抗剤 本剤はトロンピン受容体拮抗作用に基づき血小板凝集抑制作用と平滑筋増殖抑制作用を示します。フェーズⅡが進行中です。	錠剤	自社	2012年度

※E7389の米国での申請予定時期を2007年度から2009年度に変更いたしました。

・ POC (Proof of Concept: 創薬概念の検証): 想定した作用メカニズムの有用性を臨床の場で検証すること

1-3 臨床試験中開発品（フェーズⅢ～Ⅱ続き）

製品名 (開発品コード)	地域	開発 段階	薬効/作用または分類	剤形	オリジン	申請 予定時期
MORAb-003	米国	Ⅱ	抗がん剤（卵巣がん）／モノクローナル抗体 本剤は葉酸受容体 α に対するヒト型IgG1抗体です。卵巣がんを対象としたフェーズⅡが進行中です。	注射	自社 (モルフォテック)	
E6201	米国	Ⅱ	乾癬治療剤／マルチキナーゼ阻害剤 本剤はマルチキナーゼ阻害剤で乾癬を対象としたフェーズⅡを開始しました。	外用剤	自社	
MORAb-009	米国	Ⅱ	抗がん剤（膵臓がん）／モノクローナル抗体 本剤はメソセリンに対するIgG1抗体です。膵臓がんを対象としたフェーズⅡを開始しました。	注射	自社 (モルフォテック)	
E7820	米国	Ⅱ	抗がん剤（大腸がん）／α2インテグリン発現抑制剤 本剤は α 2インテグリン発現抑制剤で大腸がんを対象としたフェーズⅡを開始しました。	錠剤	自社	
アリセプト (E2020) (効能・効果追加)	米国	Ⅱ	小児適応の効能・効果追加 本剤はすでにアルツハイマー型認知症治療剤として承認を取得していますが、小児のダウン症を対象にフェーズⅡを開始しました。	錠剤	自社	

2. 国内開発品状況

2-1 申請中開発品

製品名 (開発品コード)	申請時期	薬効/作用または分類	剤形	オリジン
T-614	2003年9月 申請	リウマチ治療剤（一般名：イグラチモド） 本剤は炎症性のサイトカインの産生、リンパ球増殖および免疫グロブリン産生を抑制し、関節リウマチに対する改善効果を期待しています。	錠剤	富山化学
D2E7	2005年12月 (リウマチ) 2007年9月 (乾癬) 申請	リウマチ、乾癬治療剤／ヒト抗ヒトTNFαモノクローナル抗体 （一般名：アダリムマブ） 本剤は自己免疫疾患の炎症反応に関わる中心的なサイトカイン（TNF α ）を中和することにより関節リウマチへの効果を期待しています。関節リウマチ、乾癬について申請中です。	注射	アボット
E2014	2006年12月 申請	痙性斜頸治療剤／B型ボツリヌス毒素 ボツリヌス毒素が神経筋接合部でコリン作動性神経終末に作用し、アセチルコリンの遊離を阻害することで筋を弛緩させます。痙性斜頸の効能で申請中です。	注射	ソルステイス・ ニューロ サイエンス
ワソラン (E0103) (効能・効果追加)	2007年1月 申請	心房細動、発作性上室性頻拍の効能・効果追加 本剤はすでに虚血性心疾患治療剤として承認を取得しておりますが、心房細動、発作性上室性頻拍の効能・効果について申請中です。	錠剤	アボット
イオメロン (E7337) (用法・用量追加)	2007年3月 申請	コンピュータ断層撮影における用法・用量追加 本剤はすでにコンピュータ断層撮影における造影等の効能・効果で承認を取得していますが、コンピュータ断層撮影における用法・用量追加について申請中です。	注射	ブラッコ
KES524	2007年11月 申請	肥満症治療剤／脳内セロトニンとノルアドレナリンの再取り込み阻害 （一般名：シブトラミン） 本剤は脳内の神経伝達物質であるセロトニンとノルアドレナリンの再取り込み阻害に基づく中枢作用による満腹感の亢進と体内のエネルギー消費の亢進により、体重の減少効果を期待しています。肥満症について承認申請しました。	カプセル	アボット
パリエット (E3810) (効能・効果追加) (一時取下げ)	申請準備中 (2008年度) (再申請予定)	非びらん性胃食道逆流症の効能・効果追加 本剤は国内においてすでに胃潰瘍、十二指腸潰瘍、吻合部潰瘍、逆流性食道炎、Zollinger-Ellison症候群の承認を取得していますが、非びらん性胃食道逆流症の効能・効果追加について2006年3月に申請しましたが、いったん申請を取り下げることを選択し、追加試験を実施して再度申請を目指します。	錠剤	自社

2-2 臨床試験中開発品（フェーズⅢ～Ⅱ）

製品名 (開発品コード)	開発 段階	薬効/作用または分類	剤形	オリジン	申請 予定時期
E5564	Ⅲ	敗血症治療剤/エンドトキシン拮抗剤（一般名：エリトラン） 本剤はエンドトキシン拮抗作用を示し、種々のグラム陰性菌由来のエンドトキシンに起因する重症敗血症で目標としていた有効性および安全性が確認されました。国際共同試験のフェーズⅢが国内でも進行中です。	注射	自社	2009年度
E0302	Ⅱ/Ⅲ	筋萎縮性側索硬化症（ALS）（一般名：メコバラミン） 末梢性神経障害治療剤として広く使われているメコバラミンについて、新たに筋萎縮性側索硬化症を対象としたフェーズⅡ/Ⅲが進行中です。	注射	自社	
D2E7	Ⅱ/Ⅲ	クローン病/ヒト抗ヒトTNFαモノクローナル抗体（一般名：アダリムマブ） 本剤はすでに関節リウマチおよび乾癬の効能・効果について申請中ですが、クローン病を対象としたフェーズⅡ/Ⅲが進行中です。	注射	アボット	2009年度
E7389	Ⅱ	抗がん剤（乳がん）/微小管伸長阻害剤（一般名：エリプリン） 本剤はカイメン由来のハリコンドリニンB抗腫瘍活性本体の誘導体です。微小管の伸長を阻害し細胞分裂を抑制することにより抗腫瘍活性を示します。国内でフェーズⅡが進行中です。	注射	自社	
E5555	Ⅱ	急性冠症候群・アテローム血栓症治療剤/トロンビン受容体拮抗剤 本剤はトロンビン受容体拮抗作用に基づき血小板凝集抑制作用と平滑筋増殖抑制作用を示します。国内でフェーズⅡが進行中です。	錠剤	自社	2012年度
アリセプト (E2020) (効能・効果追加)	Ⅱ	レビー小体型認知症の効能・効果追加 本剤は国内でアルツハイマー型認知症治療剤として承認を取得していますがレビー小体型認知症の効能・効果追加について国内でフェーズⅡが進行中です。	錠剤	自社	
E7210 (一時開発中断中)	Ⅱ	超音波造影剤 微小気泡（マイクロバブル）が超音波を反射することを利用した造影剤です。現在、開発を一時中断しています。	注射	ブラッコ	

VIII. 主なイベント

年月	概要
2008年1月	<ul style="list-style-type: none"> アボット ジャパン株式会社およびアボット バイオテクノロジー リミテッドとヒト抗ヒトTNFαモノクローナル抗体「D2E7」の日本での新適応に関するライセンス契約を締結 <1月29日リリース> 米国バイオフーマMGIファーマ・インクの買収手続きが完了 <1月29日リリース> アボット ジャパン株式会社およびアボット バイオテクノロジー リミテッドとヒト抗ヒトTNFαモノクローナル抗体「D2E7」の日本での販売スキームに関する契約内容の変更に合意 <1月28日リリース> 米国バイオフーマMGIファーマ・インクの公開買付けにおけるSubsequent Offering Periodが終了 <1月25日> 米国バイオフーマMGIファーマ・インクの公開買付けに成功 <1月23日リリース> 米国バイオフーマMGIファーマ・インクの買収に関する米国独占禁止法による待機期間が早期終了 <1月16日>
2007年12月	<ul style="list-style-type: none"> 「アリセプト口腔内崩壊錠」の後発品申請に対する米国ニュージャージー州連邦地方裁判所の判断について <12月27日リリース> 高度アルツハイマー型認知症治療に対応する新製剤「アリセプト錠10mg」「アリセプトD錠10mg」を日本で新発売 <12月25日リリース> 米国バイオフーマMGIファーマ・インクの全発行済株式の公開買付けを開始 <12月21日> 株式会社ミノファージェン製薬と肝臓疾患用剤・アレルギー用薬「強カネオミノファージェンシー」「グリチロン錠」に関するライセンス契約を締結 <12月18日リリース> 米国バイオフーマMGIファーマ・インクを買収する最終契約を締結 <12月10日リリース> インド生産・研究拠点の鞅入れ式を実施 <12月6日リリース> 英国控訴裁判所は英国国立医療技術評価機構(NICE)の「認知症治療ガイダンス」作成プロセスに関する司法審査判決の控訴請求を受理 <12月6日> シンガポールの臨床研究会社が本格的事業開始にあたり開所式を実施 <12月5日> バイオアークティック社とアルツハイマー病の原因因子に対する新規モノクローナル抗体「BAN2401」に関するライセンス契約を締結 <12月4日リリース>
2007年11月	<ul style="list-style-type: none"> 肥満症治療剤「KES524」、国内において製造販売承認を申請 <11月29日リリース>
2007年10月	<ul style="list-style-type: none"> AMPA受容体拮抗剤「E2007」、パーキンソン病適応の開発計画を変更 <10月30日リリース> 三光純薬株式会社、エーザイ株式会社の完全子会社化
2007年9月	<ul style="list-style-type: none"> ベルギーに医薬品販売子会社を設立 <9月28日リリース> キッセイ薬品工業株式会社と速効型インスリン分泌促進剤「グルファスト」の中国におけるライセンス契約を締結 <9月28日リリース> ヒト抗ヒトTNFαモノクローナル抗体「D2E7」、日本でアボット ジャパン株式会社と乾癬に係る効能・効果で承認申請 <9月25日リリース> 三光純薬株式会社よりピロリ菌検出用診断キット「ピロリテック テスト キット」を新発売、エーザイ株式会社がコ・プロモーションを展開 <7月27日リリース、9月11日発売> 米国サリックス社と潰瘍性大腸炎治療剤「コラザール」の米国における独占的コ・プロモーション契約を締結 <9月5日リリース>

*当該イベントの実施年月に準じて記載しております。従いましてリリース日と記載年月欄が必ずしも一致しておりません。

年月	概要
2007年8月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「パリエット」、日本でヘリコバクター・ピロリの二次除菌療法に係る用法・用量の追加承認を取得 〈8月24日リリース〉 ・ 三光純薬株式会社より骨粗鬆症におけるビタミンK₂剤の選択時および効果判定に用いる「ピコルミucOC」を新発売、エーザイ株式会社がコ・プロモーションを展開 〈8月23日リリース〉 ・ 「アリセプト」、日本で高度アルツハイマー型認知症に係る効能・効果、用法・用量、剤形の追加承認を取得 〈8月23日リリース〉 ・ 英国高等裁判所は英国国立医療技術評価機構（NICE）に対し「アルツハイマー型認知症治療ガイドンス」の改訂を命令 〈8月11日リリース〉 ・ 英国高等裁判所は英国国立医療技術評価機構（NICE）の「アルツハイマー型認知症治療ガイドンス」が差別的であるとの判決 〈8月10日リリース〉
2007年7月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 当社企業価値・株主共同の利益の確保に関する対応方針の継続の決議について 〈7月31日リリース〉 ・ 米国セブラコール社と睡眠導入剤「エソピクロン」の日本におけるライセンス契約を締結 〈7月27日リリース〉 ・ 弱った胃を粘液のベールで整える胃ぐすり「セルベール整胃錠」に携帯に便利な分包タイプを新発売 〈7月17日リリース〉 ・ 硝酸薬で初めてのシリンジ製剤「ニトロール注5mgシリンジ」、「ニトロール持続静注25mgシリンジ」を 新発売 〈7月11日リリース〉 ・ スtockオプション（新株予約権）の発行内容等確定に関するお知らせ 〈7月9日リリース〉
2007年6月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 頻脈性不整脈治療剤「タンボコール錠」、発作性心房細動・粗動の効能・効果、用法・用量の追加承認 を取得 〈6月26日リリース〉 ・ スtockオプション（新株予約権）の割当に関するお知らせ 〈6月22日リリース〉 ・ てんかん治療剤「イノベロン」をドイツなどで発売 〈6月18日リリース〉 ・ 週1回投与製剤の骨粗鬆症治療剤「アクトネル錠17.5mg」を新発売 〈6月15日リリース〉 ・ キッセイ薬品工業株式会社と速効型インスリン分泌促進剤「グルファスト」のアセアン10カ国における ライセンス契約を締結 〈6月12日リリース〉
2007年5月	<ul style="list-style-type: none"> ・ （訂正）平成19年3月期決算短信の一部訂正について 〈5月15日リリース〉 ・ 投資単位引下げに関する考え方および方針等 〈5月15日リリース〉 ・ スtockオプションとして新株予約権を発行する件 〈5月15日リリース〉 ・ 米国ソルスティス・ニューロサイエンス社とB型ボツリヌス毒素製剤「ニューロブロック」の欧州における 独占的な販売提携に関する契約を締結 〈5月15日リリース〉 ・ 消化管運動機能改善剤「ガスモチン」、タイで機能性胃腸症に係る効能・効果で承認申請 〈5月15日リリース〉 ・ 米国における「アシフェックス」の特許侵害訴訟の勝訴について 〈5月12日リリース〉 ・ 血液凝固阻止剤「フラグミン」、FDA（米国食品医薬品局）より、がん患者における静脈血栓症の 再発抑制の効能・効果の追加承認を取得 〈5月7日リリース〉 ・ 処方強化し、さらに低カロリーとしたドリンク剤「チョコラBBライト2」を新発売 〈5月7日リリース〉
2007年4月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 三光純薬株式会社の完全子会社化に関するお知らせ 〈4月26日リリース〉 ・ 週1回投与製剤の骨粗鬆症治療剤「アクトネル錠17.5mg」、製造販売承認を取得 〈4月18日リリース〉 ・ 米国の抗体医薬の研究開発を専門とするバイオベンチャー企業モルフォテック社を買収する契約が発効 〈4月17日リリース〉 ・ 「アリセプト」、欧州で高度アルツハイマー型認知症に係る効能・効果の追加申請をいったん取り下げ 〈4月13日リリース〉

*当該イベントの実施年月に準じて記載しております。従いましてリリース日と記載年月欄が必ずしも一致していません。